



木曽川源流の里 木祖村

広報

きそ



木祖村  
イメージキャラクター  
“源流の源気くん”

2022

4

No.371

令和4年  
4月7日



3月12日(土)に大阪城ホールで開催された「2022日本室内陸上競技大阪大会U16女子60m」に木祖中2年：寺平 祈愛さんが参加され見事優勝されました。おめでとうございます。今後のご活躍も期待しております。

### 今月の主な内容

- ・村長コラム ..... 2P
- ・令和4年度木祖村施政方針 ..... P3～8
- ・令和4年度木祖村の予算 ..... P9～11
- ・税の窓口 ..... P12
- ・村の奨学資金制度・利子補給金制度のご案内 ... P13
- ・後期高齢者医療制度に関するお知らせ ..... P14
- ・令和4年度の国民年金保険料額について ..... P15
- ・村内公共交通の見直しについて ..... P16、17
- ・木祖村行政組織編成表 ..... P18
- ・村内での新築・増改築、リフォームに補助があります ... P19
- ・村内での創業を支援します ..... P20
- ・源気くん型地域産業活性化事業を募集します ... P21
- ・木祖村ブランド認証商品 ..... P22、23
- ・やぶはら高原イベント実行委員会からのお知らせ ... P24、25
- ・やぶはら高原スキー場の状況 ..... P26
- ・ごみゼロ運動/狂犬病予防注射のお知らせ ..... P27
- ・保健室だより ..... P28、29
- ・みんなの食育 ..... P30
- ・伊藤一生の恋愛コラム ..... P31
- ・地域おこし協力隊員の3人から皆さんへのお便り ... P32、33
- ・観光協会だより&木祖村人会だより ..... P34、35
- ・放課後児童クラブ日記 ..... P36
- ・保育園&子育て支援センターだより ..... P37
- ・公民館だより ..... P38、39
- ・源流スポーツ大学 ..... P40
- ・マナビー通信 ..... P41
- ・統一的な基準による財務書類を公表します ... P42、43
- ・お知らせ ..... P44、45

# 村長コラム



陽春の候、しきりに花の便りが聞かれる今日  
この頃、良い季節を迎えました。

今年の冬は未だかつてない程の寒さと雪が降り、木曽川源流の里らしい厳しい冬を越しましたが、村民の皆さまいかがお過ごしでしょうか。

スキー場へはコロナ禍ではありましたが、この雪のおかげで昨年より多くのお客様にお出でいただきました。ホッとしているところであります。

とちのみ保育園の入園式も小中学校の入学式も無事終わり、村の宝物である子ども達も元気に動き出しました。

村民の皆さまの温かな見守りを宜しくお願いします。

2月の北京オリンピックでは、日本選手団史上最多の18個のメダルを獲得し、日本国民に夢と希望と感動を与えました。

我が木祖中学校からは昨年全中の陸上競技大会へ寺平祈愛さんが、同じく全中のスキー大会に森下つぼ実さんが出場しました。ともに3年生となった中学生最後のシーズンの健闘を願い、全村民の皆さんで応援していきましょう。

引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策をお願いします。

各種イベントやお祭りができる事を心から願っています。

村長 唐澤 一寛

# 令和4年度木祖村施政方針

令和4年度の木祖村当初予算は、多くの村民の声やアンケート結果を基に策定した「木祖村第5次総合計画」の5年目として、着実なる推進と更なる飛躍を目指し、更に令和元年度に策定した「第2次木祖村まち、ひと、しごと創生総合戦略」の3年目として、4つの基本分野を中心に確実なる政策推進に特に重点を置く予算としております。

## 基本姿勢

1

村民の皆様の命と健康を守るため、新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期すとともに、事業者に対して国や県の事業と合わせ、しっかり支えきめ細かな対策を進めてまいります。

2

3年目としての「第2次木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本分野について更なる政策の推進を図ります。

3

教育環境の充実や子育て支援、結婚支援に取り組むとともに健康づくり、介護予防、生きがいづくり、各種相談等、村民の心身の健康増進対策の充実に積極的に取り組みます。

4

各自治会からの要望事項や行政懇談会における意見等を最重要課題と捉え、必要な事業について積極的に推進していきます。

5

近年の異常気象による災害に備え、防災減災対策を進め、村民の皆様が安全安心で暮らせる村づくりを目指し、必要な施策をハード、ソフト両面から強く推し進めます。

6

気候非常事態宣言に基づき木祖村地球温暖化対策実行計画のもと、持続可能な開発目標を掲げ、村民の皆様と協働により脱炭素社会の構築を目指します。

7

将来に負担を残さないよう、財政健全化を推し進めながら国や県における補助施策や制度を積極的に取り入れ活用していきます。

## 【重点戦略】

## ① 魅力ある仕事を創造する人づくり、人材の確保

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域の事業者がまとまり、グループを形成して共同で取り組む新しい事業を支援します。また、国や県の事業と合わせ、きめ細かな対策を進めます。
- 源気くん型地域産業活性化事業を継続し、産業発展に向けた持続的な事業者支援を図ります。
- 木曽川源流の里さそむら創業支援事業を継続し、起業を考えている村民や村外者を支援し、地域経済の発展を図ります。
- 農業・農村としての体質強化のため、農家の担い手対策及び営農組織の育成のための支援を実施します。
- 季節に応じた産業の担い手確保など、異業種間の横断的雇用の研究を進め、村への就業と移住を推進します。
- 畜産経営のための制度を拡充するとともに、はくさいの産地再構築について、関連団体と連携を強化しながら具体的な取り組みを進めます。また、営農組織の構築に向け具体的な検討を進めます。
- 木工産業の持続的な経営を図るため、森林環境譲与税の活用を検討しながら、下流域の自治体の期待に応える生産体制づくりを研究します。
- 農家等の生産意欲を継続させるため、地域住民等と連携し、有害鳥獣対策を強化します。



## ② 魅力を発信する特産品の開発、育成

- 「ふるさと納税寄付事業」は返礼品を随時見直し、木祖村の特産品等を多くの方に知ってもらえるよう工夫して行います。
- 6次産業化について、関係機関と連携し、事業推進を図ります。特に近年需要の高い雑穀について、栽培、収穫、加工を含め、課題解決に取り組めます。
- 川や湖面を活用した振興策として川等活用振興事業の見直しを図り、民間企業等と連携した事業展開を図ります。

## ③ 魅力再発掘による観光の活性化

- コロナ後を見据えた観光のあり方を模索し、新たな事業展開の検討を進め、観光客や関係人口の回復に努めます。
- 公共施設周辺環境整備事業や緩衝帯整備事業の内容をより効果的、効率的に実施できるよう取り組めます。また、新たに村内一円景観整備事業を創設します。

## ④ 地域資源を活用した魅力発信

- 木曽ペインティングス事業を引き続き支援するとともに、町並の活性化と空き家の利活用

について、地域住民と議論を重ね今後の方向性を明確にしていきます。

- 地域ブランド認証制度を継続し、販売数や生産意欲を向上させるとともに、認証製品を強気に発信していきます。

#### ⑤ 地場産業の育成と新しい事業の創造

- 木造住宅新築等補助及び安心エコリフォーム補助を継続するとともに、一般住宅への薪ストーブ設置に対する補助事業を新たに設けます。
- 源気くんドリーム商品券事業について、新型コロナウイルスに関する村民生活や村内事業者への支援の観点からプレミアム率を拡充し、継続実施します。

## 2

### 村外からの交流人口増大と移住・定住の拡大を図ります 交流・移住の拡大

#### 【重点戦略】

#### ① 関係人口拡大のための環境整備

- イベント実行委員会主催の三大イベントについては、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら実施の方向で計画し、自転車レースの復活を検討します。また、イベント全体のあり方について検討します。
- やぶはら高原スキー場あり方検討会の議論を踏まえ、住民の意見を尊重しながら更に守り育てていくべく検討に入ります。
- こだまの森施設について、計画に沿ったリニューアルを実行するとともに、指定管理者や関連団体と連携を図り、周辺施設と一体的な事業運営を検討します。
- あやめ公園池の湖面利活用や維持管理について保全管理組合と連携し、景観整備や観光誘致、地域住民の憩いの場として引き続き整備を図ります。
- 日進市との友好自治体提携締結30周年の節目を迎えるため、より絆が深まるよう諸事業を展開します。
- (一社) 木祖村観光協会ははじめ観光関係機関と連携を図り、村内あるいは村外の観光資源を新たな視点で活用し、新しい観光ニーズの掘り起こしを図ります。



#### ② 木祖村の魅力を発信する体験、交流の拡大

- 「木祖村の魅力を発信する体験、交流の拡大」を一つの目的として、観光PR動画を活用し、木祖村の魅力を更に発信します。
- 「地域資源を活用した魅力発信」をテーマに、住民参加型の「お・や・すミーティング」を引き続き開催し、新たな展開を図ります。
- 名古屋総合拠点施設の木祖村アンテナショップ「源気屋桜山店」が継続できるよう観光協会と連携し、引き続き事業の推進を図ります。

### ③ 空き家を活用した交流、移住の拡大

- 空き家バンクの充実を図るとともに空き家改修・活用補助、老朽空き家解体補助制度を継続するとともに、藪原町並の空き家活用調査の状況を踏まえ、村営住宅化などを念頭に置き、事業化を図ります。

### ④ 多様な価値観を受け入れる土壌の整備

- 名古屋総合拠点施設を中核にしたI・J・Uターン（移住対策）事業を推進し、中京圏や首都圏等からの移住就業や起業者の受け入れ体制の強化を図ります。
- 宮の森タウン分譲地の販売促進及び移住促進策として、移住者分譲地購入補助制度を新たに創設します。

## 3

## 若い世代が子育てしやすい環境づくりと多世代交流 子育て、多世代交流

### 【重点戦略】

#### ① 出会いと交流の場の拡大

- 結婚祝金制度、源気出会いサポートセンター、独身男女が集うイベントや事業を開催し、婚活サポーターと連携した取り組みを引き続き推進します。

#### ② 子育て世代への支援拡大

- 親と子の心とからだの相談事業を行うほか、SNSを活用した相談事業を継続実施します。
- 放課後等不在家庭の子育て支援としての児童クラブ事業を継続実施します。



#### ③ 木祖村らしい教育、子育て環境の整備

- 保育園縁側について、老朽化が進み危険なため改修を実施します。
- 小中学校における子育て支援策として、これまで実施してきた教育支援員の配置を継続します。また、中学校部活動や平和学習に資するための修学旅行への補助に加え、小学校の臨海学習や修学旅行、中学校の臨海学習についても費用の一部を引き続き補助します。
- 学校給食用の米について、地産地消教育の推進と、保護者負担の軽減のため、引き続き木祖村産米を全て公費購入します。
- 社会教育活動として公民館とも連携し、各種公民館講座を開設し、子どもと大人が交流できる事業を継続します。
- 将来、木祖村への居住を希望する生徒への奨学金貸与制度として「木祖村居住希望者奨学金基金事業」を継続実施し、人口減少対策としての施策を推進します。
- 教育環境の充実を図るため、小中学校施設について照明のLED化及び中学校図書館等へのエアコン設置を進めます。また、小学校ランチルーム天井板の改修工事も実施します。

- 中学校の部活動指導者の充実と教員の負担軽減を図るため、県の補助事業を活用し部活動指導員任用の継続と新たな人材確保に努めます。

#### ④ 多世代交流による子育て支援

- 学習ボランティアによる教育支援事業として、コミュニティスクール事業の実施を継続します。
- 大人が学校で活動する子どもと交流し、気軽に学校に足を運べる機会を増やせる「もいちど小中学校」事業を本年度も実施します。

## 4

### 健康で、安心して暮らせる、元気な村づくり 健康で安心な村づくり

#### 【重点戦略】

##### ① 自治会組織の再編と地域力の強化

- 自治会組織のあり方について、人口減少や高齢化などを踏まえ連合自治会長会と連携し、引き続き検討します。



##### ② 安全、安心な暮らしと防災対策

- 新型コロナウイルスワクチン接種（小児：5歳～11歳）が円滑に行えるよう接種体制の確保と準備を進めます。
- 防災減災対策として、自治会用防災倉庫への防災備品の購入補助について継続して実施します。また、災害時における消防団の活動支援を強化します。

##### ③ 健康で暮らせる生活の支援

- 村民センターホール及び総合グラウンドの照明をLEDに改修し、節電効果を高めます。
- 「幸せテラスまめのわ」について、周辺緑地整備事業を進めるとともに、施設の利活用の推進を図ります。
- 特定健診受診率向上のため、未受診者への勧奨を行うほか効果的な健診方法など創意工夫を行います。
- 健康寿命を延ばすための施策として、健康ポイント事業を継続実施するとともに、ウォーキングアプリ「えってこ」を活用し、健康増進対策を進めます。
- 部位別個別がん検診（胃・大腸・肺・すい臓）の補助事業を新設します。
- 村内において猫の多頭飼いや野良猫の増殖によるトラブルを防ぐため、猫の不妊・去勢手術の補助を新設します。
- 総合型地域スポーツクラブを立ち上げ、村民の健康増進を図るとともに「幸せテラスまめのわ」の利活用を図ります。

#### ④ 暮らしを支える生活基盤の整備

- 「効率的」で「効果的」な新たな公共交通体系について、試行運行を開始し村民に不便がかからないように必要な改善を図ります。なお、一部懸念される「ひまわり号」の減便の影響については、利用状況の検証に基づき「たんぼぼ号」で補います。
- 村道藪原駅裏線改良事業及び村道奥峰1号線道路改良工事を実施します。
- 橋梁の長寿命化対策として、犀勝沢橋の修繕工事及び道路橋の定期点検を実施します。
- 異常気象による災害の多発化傾向を見据え、豪雨により被害が生じている溢水箇所について、順次改善策を計画します。
- 藪原簡易水道の安定した供給のため、新浄水場の建設を引き続き進め、令和6年度の供用開始を目指します。
- 災害箇所の早期復旧と危険箇所の点検改良及びライフラインの点検整備を進めます。

## 5 財政健全化に努めます

- 行財政運営基盤の健全化を推進します。
- 村債について発行抑制を行い、村債残高の増加を防ぎます。

## 6 その他の施策

- マイナンバーカードの普及に向け、休日・夜間の受付・交付やマイナアシストを活用した出前講座の開催等、より効果的なキャンペーンを企画し普及拡大を目指します。
- 可燃ごみの排出削減やリサイクルの推進を図るため、環境ポイント事業を拡大実施します。
- 木祖村地球温暖化対策実行計画に沿って2030年に温室効果ガスの排出量を40%削減する目標に向け、公共施設のLED化などを推進します。
- 再生可能エネルギーの活用を図るべく、小水力発電のための水量調査や地形測量等調査に着手します。
- 木祖小学校150周年記念事業として、記念誌の発行、記念の年に巡り合った子どもたちの思い出づくりとDVD制作等を行います。



# 令和4年度 木祖村の予算

令和4年度の木祖村当初予算が木祖村議会3月会議で可決されました。



令和4年度木祖村一般会計及び特別会計の合計額は33億545万円となり、予算規模としては前年度と比較し△1.1%（3,694万円）の減少となり、財政状況を踏まえた緊縮型となりました。

簡易水道事業会計は、新荻原浄水場建設工事の継続実施により資本的収支が大幅な増加となっています。

下水道事業会計は、奥峰浄化センター統合の完成などにより収益及び資本的支出ともに減少していません。

本年度の当初予算は第5次総合計画の施策大綱の推進を基本とし、『第2次木祖村まち・ひと・しごと創生総合戦略』の3年目となることから、これまでの各事業の検証を踏まえ第2次総合戦略の基本施策の積極的な推進に特に重点を置いた予算としています。

各会計の状況について、一般会計は木祖村総合グラウンド照明LED化改修工事やふれあいセンターはなのき改修事業など、公共施設の管理に係る経費が増加した一方で、菅川橋修繕工事や栃の木橋修繕工事などの道路施設長寿命化事業の大幅な減少により、令和3年度と比較して△4.0%（1億1,944万円）の減額となりました。

国民健康保険特別会計は新生物疾患（肺がん等）、消化器疾患（胃潰瘍、十二指腸潰瘍）に係る医療費の増加などにより24.5%（8,207万円）の増額となりました。

後期高齢者医療制度特別会計は後期高齢者医療広域連合納付金の増加などにより1.0%（43万円）の増額となりました。

簡易水道事業会計は新荻原浄水場建設工事が2年目となり本格化することから、19.0%（9,521万円）の増額となりました。

下水道事業会計は奥峰浄化センター統合の減少及び木祖村浄化センター電気設備事業の減少などにより△11.8%（4,460万円）の減額となりました。

## 令和4年度予算規模

会計区分		令和4年度	令和3年度	比較増減	増減率
一般会計		28億4,557万円	29億6,501万円	△1億1,944万円	△4.0%
特別会計	国民健康保険	4億1,667万円	3億3,460万円	8,207万円	24.5%
	後期高齢者医療制度	4,321万円	4,278万円	43万円	1%
合計		33億545万円	33億4,239万円	△3,694万円	△1.1%

公営企業会計	簡易水道事業会計	収益的収入	1億6,787万円	1億4,616万円	2,171万円	14.9%
		収益的支出	1億1,884万円	1億2,502万円	△618万円	△4.9%
		資本的収入	4億307万円	3億2,777万円	7,530万円	23.0%
		資本的支出	4億7,760万円	3億7,620万円	1億140万円	27.0%
	下水道事業会計	収益的収入	1億8,677万円	2億1,915万円	△3,238万円	△14.8%
		収益的支出	1億8,206万円	2億1,194万円	△2,988千円	△14.1%
		資本的収入	9,605万円	1億376万円	△771万円	△7.4%
		資本的支出	1億5,162万円	1億6,634万円	△1,472万円	△8.8%



# 『地方創生』の推進に重点を置きました

※スペースの都合上、主な事業のみ掲載します。

## 【基本分野1】「仕事の魅力創造・発信」

### 『新規事業』

- 生産性向上支援事業（コロナ対策）  
1,000万円
- 森林経営管理事業 317万円
- 薪ストーブ設置補助金 20万円



### 『継続事業』

- 身体障がい者雇用促進事業 98万円
- 農業担い手確保育成事業（就農支援） 180万円
- 有害鳥獣対策と人材確保支援 662万円
- 商工業活性化のための補助事業
  - ・木曾川源流の里創業支援事業補助金 180万円
  - ・源気くん型地域産業活性化事業補助金 540万円
- （一社）木祖村観光協会交付金（一般分） 1,350万円
- 木造住宅新築等補助金 134万円
- 安心エコリフォーム補助金 100万円

## 【基本分野2】「交流・移住の拡大」

### 『新規事業』

- 移住者分譲地購入補助金 300万円
- 空き家整備貸出事業 185万円
- 数原町中空き家改修事業 1,646万円
- 文化財樹木樹勢回復事業 45万円

### 『継続事業』

- こだまの森施設整備事業 3,066万円
- 定住促進奨励金 100万円
- 空き家対策のための補助事業
  - ・空き家活用補助金 9万円
  - ・空き家改修補助金 90万円
  - ・老朽空き家解体事業補助金 135万円
- 観光PR動画制作事業 199万円

## 【基本分野3】「子育て・多世代交流」

### 『新規事業』

- 保育所縁側改修工事 718万円
- スポーツ大会出場激励金 13万円
- 小学校ランチルーム天井板改修工  
事 1,284万円
- 学校照明LED化工事
  - ・小学校 37万円
  - ・中学校 139万円

### 『継続事業』

- 結婚祝金支給事業 60万円
- 親と子の心とからだの相談事業 14万円
- 小児科、産婦人科オンライン相談事業 40万円
- 小中学校保護者負担軽減助成事業  
（修学旅行、部活動支援、英検・漢検補助等）
  - ・小学校 81万円
  - ・中学校 193万円
- 公民館講座開設事業 58万円
- 学校給食における木祖村産米の購入 108万円

【基本分野4】「健康で安心な村づくり」

『新規事業』

- 部位別がん検診補助事業 30万円
- 猫繁殖制限手術補助金 5万円
- 小水力発電調査事業 152万円
- 景観整備事業 200万円
- 総合グラウンド照明LED化改修工事 2,516万円
- 総合型地域スポーツクラブ設立準備 277万円
- 橋梁修繕事業（犀勝橋） 1,710万円
- 村道藪原駅裏線道路改良事業 1,650万円

『継続事業』

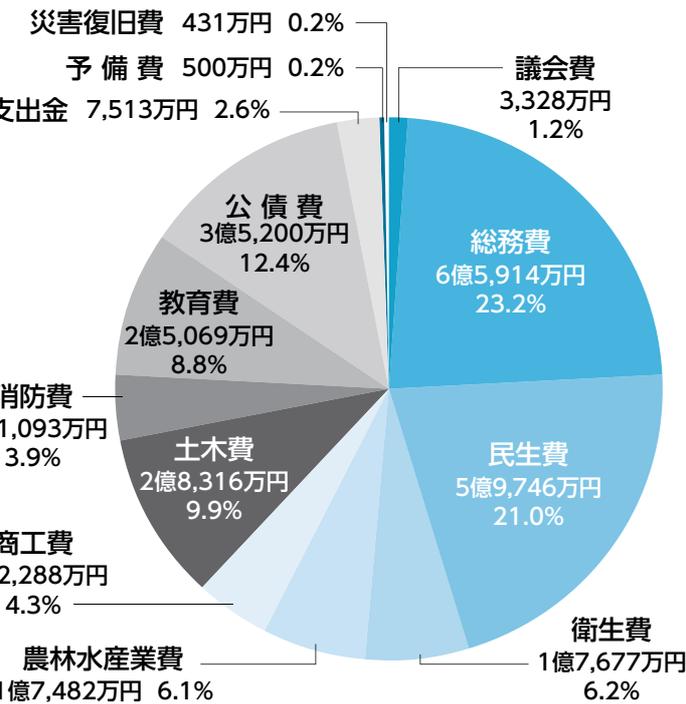
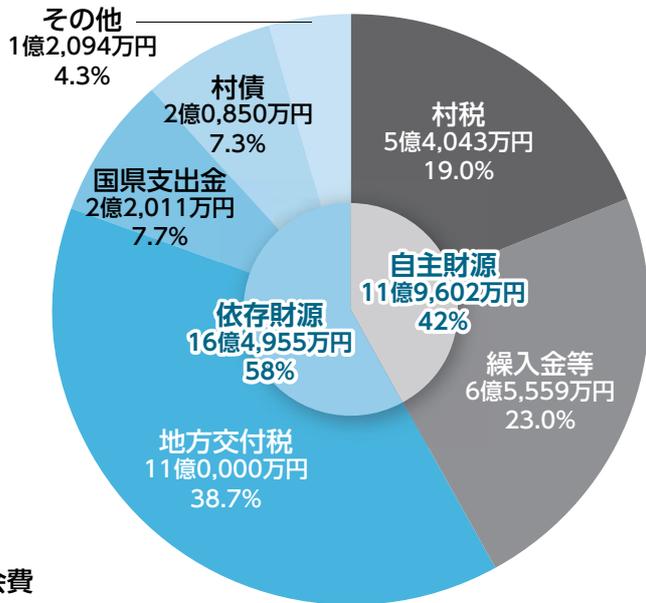
- 住宅精密診断、耐震改修工事補助事業 233万円
- 危険木除去事業補助金 200万円
- 自治会用防災備品購入補助金 80万円
- 介護予防事業 480万円
- 幸せテラスまめのわ周辺緑地整備事業 434万円
- 各種検診事業の推進（無料重点年齢の設定等） 875万円

# 令和4年度 一般会計当初予算の内訳

〈一般会計歳入歳出総額〉  
**28億4,557万円**

一般会計歳入

- 〈依存財源〉  
国や県から交付されるお金
- 〈自主財源〉  
村が自ら確保できるお金



一般会計歳出

村の地方債（借金）と  
基金（貯金）残高の状況  
（R3年度末見込）

- ◆ 地方債残高  
28億4,877万円  
（村民一人当たり…105万円）
- ◆ 基金残高  
17億3,867万円  
（村民一人当たり64万円）

# 税の窓口

## 令和4年度 村税等の納付について

令和4年度村税等の納付については下記の一覧表のとおりです。

口座振替をご利用の方は原則各納付月の25日（土・日曜日、祝日の場合は翌日）に振り替えを行いますので残高の確認をお願いします。口座振替は、八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、木曾農業協同組合、長野県労働金庫及びゆうちょ銀行で取り扱っており、手続きは役場または各金融機関窓口で行えますのでご利用ください。

なお、年金受給者で住民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料が特別徴収となる方は年金から天引きされます。

令和4年度 月別納付税目等一覧表

内容 月	税 目					納 期 限 等			
	固定資産税	住民税	軽自動車税	国民健康 保 険 税 (普通徴収)	後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)	納付書	□ 座 振 替		住 民 税 国 保 後期高齢保険 特別徴収 (年金天引き)
							定期振替	*再振替	
4月	第1期分			第1期分		5/2	4/25	5/10	4/15
5月			全期分	第2期分		5/31	5/25	6/10	
6月		第1期分		第3期分		6/30	6/27	7/11	6/15
7月	第2期分			第4期分	第1期分	8/1	7/25	8/10	
8月		第2期分		第5期分	第2期分	8/31	8/25	9/12	8/15
9月				第6期分	第3期分	9/30	9/26	10/11	
10月		第3期分		第7期分	第4期分	10/31	10/25	11/10	10/14
11月				第8期分	第5期分	11/30	11/25	12/12	
12月	第3期分			第9期分	第6期分	固定 12/26 後期 1/4 国保 1/4	12/26	1/10	12/15
1月		第4期分		第10期分	第7期分	1/31	1/25	2/10	
2月	第4期分			第11期分	第8期分	2/28	2/27	3/10	2/15
3月				第12期分	第9期分	3/31	3/27	4/10	

\*「再振替」とは定期振替日に引き落としができなかった場合、再度引き落としを行う日です。

### 固定資産税について

令和4年度の固定資産税の納税通知書は4月上旬に発送されます。

固定資産税は、毎年1月1日（「賦課期日」といいます。）に土地、家屋、償却資産（これらを総称して「固定資産」といいます。）を所有している人がその固定資産の価格をもとに算定された税額をその固定資産の所在する市町村にお支払いいただく税金です。

土地・家屋の所有者が亡くなったり、変わった場合は法務局で相続等の登記の手続きが必要になります。また、令和4年度の課税台帳の縦覧は4月1日から5月2日（第1期の納期限）までの間の土日祝祭日を除く午前9時00分から午後4時00分まで役場で行います。

（縦覧できる方は固定資産税の納税義務者や納税管理人です。）

お問い合わせ 木祖村役場 住民福祉課（税務係） ☎ 36-2001

# 村の奨学資金制度・利子補給金制度のご案内

木祖村では、本人または保護者が村内に住所を有する学生へ、下記の制度で進学の実支援を行っています。

## 1 木祖村奨学資金

### 応募資格

- 進学の意欲と能力があり、経済的理由により修学が困難な者。
- 品行方正、学力優秀、志操確実かつ心身が健全であること。
- 他の奨学金制度との併用はできません（ただし「木祖村居住希望者奨学資金」は可）。

### 貸付金額

- 4年制大学 : 月額32,000円以内
- 短期大学・専門学校 : 月額23,000円以内
- 高等学校 : 月額12,000円以内

### 償還の方法

- 卒業した月の翌月から6年以内（うち据置期間が1年）に月賦で償還していただきます。

## 2 木祖村居住希望者奨学資金

### 応募資格

- 大学・短期大学・専門学校等に在学し、卒業後に木祖村に居住する意思があること。
- 品行方正、志操確実かつ心身が健全であること。
- 本制度による貸与を過去に受けていないこと。

### 貸付金額

- 月額10,000円

### 償還について

- 卒業後木祖村へ居住しない場合は、卒業した月の翌月から6年以内（うち据置期間が1年）に月賦で償還していただきます。
- 卒業後、木祖村に3年間居住することで償還が免除になります。

## 3 教育資金借入利子補給制度

### 応募資格

- 日本政策金融公庫『教育一般貸付』の他、指定の金融機関の教育ローン（木曽農業協同組合、八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合、長野県労働金庫）が対象です。
- 大学などの入学にあたり、教育資金として一定額（50万円以上～上限200万円）を証書で借り入れた場合に対象となります。

### 補給の内容

- 正規の就学期間内に限り、利率の2%相当部分（保証料を除く）を補てんします。借入利率が2%以下の場合は、その利率となります。

○奨学資金・利子補給の申し込みに必要な書類は、木祖村教育委員会へ請求いただくか、木祖村ホームページ（<http://www.vill.kiso.nagano.jp/>）からダウンロードしてください。

（「分類で調べる」>「子育て・文化・スポーツ」>「教育委員会・学校」の順にリンクをクリックしてください。）

### ●申請受付期限

奨学資金 令和4年4月22日(金)

利子補給 令和4年5月20日(金)

お問い合わせ 木祖村教育委員会事務局 ☎ 36-3348

# 後期高齢者医療制度に関するお知らせ 一定以上の所得のある方の窓口負担割合が変わります

令和4年10月1日から、75歳以上の方で一定以上の所得がある方は、医療費の窓口負担割合が2割になります（対象者は後期高齢者の約20%）。被保険者の令和3年中の課税所得や収入額をもとに、世帯単位で判定され、該当する方には「2割」と記載された被保険者証が施行日前に送付されます。

		令和4年10月1日から	
区分	医療費負担割合	区分	医療費負担割合
現役並み所得者	3割	現役並み所得者	3割
一般所得者等	1割	<b>一定以上所得のある方</b>	<b>2割</b>
		一般所得者等	1割

被保険者全体の約20%

## ■ 2割負担の基準

「課税所得28万円以上」かつ「年金収入＋その他合計所得金額が200万円以上」

※課税所得とは、住民税納税通知書の「課税標準」の額

※年金収入には、遺族年金や障害年金は含みません。

※被保険者が2人以上の場合は、「年金収入＋その他合計所得金額の合計が320万円以上」

## ■ 見直しの背景

2022年度以降、団塊の世代が75歳以上となり始め、医療費とともに、現役世代に負担いただく後期高齢者支援金も増大することが見込まれます。今回の見直しは、現役世代の負担を抑え、国民皆保険を維持していくためのものです。

## ■ 配慮措置

施行から3年間、2割負担となる方のうち、長期頻回受診患者等への配慮措置として、1か月の外来医療の負担増加額が3,000円までに抑えられます。

例) 総医療費50,000円の場合

1 割負担の場合 窓口負担額5,000円

2 割負担の場合 窓口負担額8,000円※

※いったん窓口で10,000円を支払いますが、5,000円＋負担増加額3,000円が適用され、差額2,000円が高額療養費として支給されます。

高額療養費を迅速かつ確実に支給するため、口座登録がない方に高額療養費支給事前申請書を施行日直前に送付します。

## お問い合わせ

● 窓口負担割合の見直しに関するお問い合わせは

長野県後期高齢者医療広域連合 資格保険料係 ☎ 026-229-5320

又は 木祖村役場 住民福祉課まで

## 令和4年度の国民年金保険料額について

国民年金保険料は毎年改定されます。

令和4年度は前年より20円引き下げられ、次の通りです。

**令和4年度 国民年金保険料 月額 16,590円**

毎月の保険料は、毎年4月上旬に日本年金機構から送付される「納付書」で翌月末までに納めます。納入窓口は金融機関（ゆうちょ銀行を含む）またはコンビニエンスストアとなっています。

**口座振替・クレジットカードでの納付がおすすめです。**

国民年金保険料の納付には、納付書のほかに口座振替・クレジットカードがあります。これらは、金融機関に行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・2年前納もあり、大変お得です。

## 令和4年度から年金手帳が廃止されます

### これまで

20歳到達等で初めて年金制度へ加入する方や、再発行を申請した方に年金手帳を交付していました。

### 令和4年4月1日から

- ・令和4年4月以降に初めて年金制度へ加入する方に対し、基礎年金番号通知書を交付（既に交付されている方には、基礎年金番号通知書は交付しません）お手元にある年金手帳は、引き続き「基礎年金番号を明らかにすることができる書類」としてご利用いただけます。
- ・再交付希望の方に対しては、基礎年金番号通知書を交付します。

## 出張年金相談のご案内

日本年金機構松本年金事務所では、定期的に出張年金相談を実施しております。

事前予約制となりますので、ご希望されるお客様は下記予約受付先へご連絡ください。

■ **令和4年度 出張年金相談開設日** ※新型コロナウイルスの感染状況により変更する場合があります

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開設日	14日(木)	12日(木)	9日(木)	14日(木)	12日(金)	8日(木)	13日(木)	10日(木)	8日(木)	12日(木)	9日(木)	9日(木)

- 開設時間 午前10時から午後3時まで
- 会場 木曽町木曽福島保健センター
- 予約受付 相談の1か月前から受付開始

**予約受付先** 松本市鎌田2-8-37 松本年金事務所 お客様相談室  
☎ 0263-31-5150（自動音声案内「1」の次に「2」を選択）  
（基礎年金番号または個人番号（マイナンバー）をお手元にご用意いただきお電話ください）

※代理でのご相談は、「委任状」が必要です。予約の際にご確認ください。

※定員に達した時点で、予約の受付を終了させていただきます。

※予約を取消される場合は、開設日の前日までに上記予約受付先までご連絡ください。

# 村内公共交通の見直しについて

地域振興バス「ひまわり号」及びデマンドタクシー「たんぽぽ号」は、地域の交通手段として多くの方に利用されてきました。

しかし、「ひまわり号」の利用者は年々減少傾向で、従来のような利用が見込めない状況にあり、また温室効果ガスの削減に取り組む本村として、何らかの対策が必要な状況となっています。

一方、デマンドタクシー「たんぽぽ号」については、ドアtoドア方式で利用者の家の前(近く)まで車両がくるなど利便性が高く、利用者が年々増加してきています。

こうした状況を踏まえ、木祖村では公共交通の見直しを検討してきました。

見直しの具体的な内容は、下記のとおりです。(※令和4年4月1日から試行期間として実施します。)

## ○ 村内循環バス「ひまわり号」

平日便は日中の便の運行がなくなります。休日便については、朝夕は村内1周便が1便ずつ走ります。日中は4月～11月は藪原駅～水木沢(片道運行)、12月～3月は藪原駅～スキー場(片道運行)となります。

具体的な時刻は令和4年2月10日(休)各戸配布の時刻表をご覧ください。

時刻表をなくしてしまったなど、お手元にない場合は役場総務課でお渡ししております。お手数ですが、役場までお越しくださいますようお願いいたします。

## ※「ひまわり号」の減便に伴う対応については、利用状況の検証に基づきデマンドタクシーによる対応を考えています

公共交通の運行につきましては、村民の皆様にご不便がかからないよう考えて参りますので、よろしくお願ひします。



## ○ デマンドタクシー「たんぽぽ号」

当面は従来通りの1台による対応とします。

運行をする中で、利用状況を勘案して、必要に応じて車両の追加を検討します。

## ○ 公共交通の利用料金について

村民の皆様の利便性向上のため、一部利用料金の見直しを行いました。詳細は次ページの表をご覧ください。

## 公共交通の利用料金及び回数券、定期券の料金の改訂について

	令和3年度まで		令和4年度改正以降	
対象者 (変更なし)	一般村民		一般村民	
	木祖村出身者		木祖村出身者	
	村内企業に従事する者		村内企業に従事する者	
運行範囲 (変更なし)	村内一円		村内一円	
運賃	一般村民	1回300円	一般村民	1回100円
	木祖村出身者		木祖村出身者	
	村内企業に従事する者		村内企業に従事する者	
	木祖村出身の大学生以下 (定期券未購入者含む)	1回100円	木祖村出身の大学生以下 (定期券未購入者含む)	
	各種定期券所持者	無料	各種定期券所持者	
	保育園児・小中学生(通園 通学時に使用する場合のみ)		保育園児・小中学生(通園 通学時に使用する場合のみ)	
回数券 (デマンドタクシー)	3,000円(11枚綴り)		今後販売無し(廃止)※1	
回数券 (福祉タクシー)	3,000円(11枚綴り) / 片道600円(チケット2枚)		4,400円(11枚綴り) / 片道400円(チケット1枚)	
定期券 (変更なし)	小中学生通学用定期券		小中学生通学用定期券	
	高校生定期券(1年間20,000円)		高校生定期券(1年間20,000円)	
	福祉定期券	65歳以上及び障がい者手帳 所持者、生活保護受給者	福祉定期券	65歳以上及び障がい者手帳 所持者、生活保護受給者
		ひまわり号、たんぽぽ号、 福祉タクシー		ひまわり号、たんぽぽ号、 福祉タクシー
		1年間10,000円		1年間10,000円
		ただし、免許証返納者に あっては3年間無料の定期 券を発行 ※返納する免許証の種類 普通自動車運転免許証以下及 び原動付自転車運転免許証		ただし、免許証返納者に あっては3年間無料の定期 券を発行 ※返納する免許証の種類 普通自動車運転免許証以下及 び原動付自転車運転免許証

※1 既にデマンドタクシーの回数券をご購入された方につきましては、お持ちの分につきましては、ご利用いただけます。

ただし、利用料金が100円になるため、回数券1枚で3回分ご乗車いただけます。(運行委託先のやぶはらタクシーで「済」の印鑑を押します。3回「済」が押されましたら、回収いたします。)

# 村内での新築・増改築、リフォームに補助があります

## 木祖村木造住宅新築等補助金

木造住宅による新築・増改築工事を行った方にその一部を補助します。

### 補助対象者

- ・木祖村の区域内に、木造住宅により新築または増改築を行う方
  - ・申請時において、村税等滞納のない方、村と係争中でない方 など
- ※先着順で補助対象を決定し、予算額に達した時点で募集を終了します。



### 補助金の額

工事部分延べ床面積 1㎡当たり 2,700円 (1㎡未満切捨)、上限63万円

### 施工業者

- ・木曾郡内の事業者が施工する場合で、新築にあつては木祖村内の下請業者を6者（事業主が村内事業者の場合5者）、増改築にあつては4者（事業主が村内事業者の場合3者）以上の者で施工したものの。

## 木祖村安心エコ住宅リフォーム補助金

安心エコ住宅の改修・設置等工事を行った方にその一部を補助します。

### 補助対象者

- ・補助対象の住宅の安心エコリフォームを補助金交付決定後に着工し、1年以内に完了できる方、村税等滞納のない方 など。
- ※先着順で補助対象を決定し、予算額に達した時点で募集を終了します。

### 補助金の額

- ・建物内外断熱改修工事、高断熱浴槽、エコ給湯、LED機器の設置工事などについて、補助対象経費の10分の1の額（千円未満切捨）上限20万円
- ・最大出力10Kw未満の太陽光発電システム設置につき、1Kw当たり 3万円（上限15万円）

### 新規拡充

- ・蓄電池設置につき、設置費用の5分の1の額（上限5万円）
- ・薪ストーブ等木質バイオマス設備設置につき、設置費用の2分の1の額（上限10万円）

### 施工業者

- ・木祖村内に事業所・事務所を有する事業者が行ったもの（太陽光発電システム、蓄電池、薪ストーブ等の設置は除く）

### 対象となる工事

- ・建物内外断熱改修工事、高断熱浴槽・エコ給湯・LED機器の設置工事など（工事経費（税抜）50万円以上であること）
- ・最大出力10Kw未満の太陽光発電システム設置工事
- ・蓄電容量が1Kwh以上10Kwh未満の定置型蓄電設備設置工事
- ・薪等を燃料に使用し、二次燃焼機能を有する薪ストーブを設置する工事
- ・燃料となるペレットの自動供給機能を有するペレットストーブを設置する工事

### ご注意

補助制度利用に当っては適用要件があるため、条件を満たさない場合は対象となりません。必ず事業に着手される前（計画段階）にご相談下さい。

お問い合わせ 木祖村役場 産業振興課（商工観光係） ☎ 36-2001

# 村内での創業を支援します

創業支援事業は、地域産業の振興及び活性化を図ることを目的とし、村内で創業する者に対し「木曽川源流の里きそむら創業支援金」を**予算の範囲内で交付**します。

## 対象年度

令和4年度

## 補助金交付対象者

- ①村内において補助金の申請年度内に創業を行う方
- ②創業の日から1年を超えない方
  - ・村税等の滞納がないこと
  - ・個人事業者は事業完了までに村内に居住し、本村の住民基本台帳に記載されていること
  - ・法人にあっては、事業完了までに村内に本店所在地とした法人登記を行うこと
  - ・村内に事業所等を設置し、又は設置しようとしていること
  - ・木祖村商工会が実施する創業相談を受け、適切な事業計画を有しているものとして、推薦を得ていること など

※開業以後、5年間申請事業を継続していただく必要があります。

※先着順で補助対象を決定し、予算額に達した時点で募集を終了します。

## 補助金額

補助対象となる経費の4分の3以内の額とし、**45万円**を上限とします。

(ただし、村外者が村内に住民票を置いて1年を超えない場合、村内に新たに法人を設立して創業した場合は、補助対象経費の5分の4以内の額とし、**90万円**を上限とします。)

## 補助対象経費

創業日前の1年を超えない日までに要した創業に係る経費のうち次の各号に掲げるものとします。

- (1) 創業に必要な官公庁への申請書類作成等に係る経費
- (2) 店舗等の借入費又は建設費及び増改築費
- (3) 開業に必要な設備費及び備品費（消耗品を除く10万円以上の物品）
- (4) マーケティング調査費
- (5) 広報費
- (6) 委託費
- (7) 商業登記費
- (8) その他村長が必要と認めた経費

## 交付の申請

補助金の交付を受けようとする者は、創業支援補助金交付申請書に次に掲げる書類を添えて、申請していただきます。

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 創業支援補助金推薦書
- (4) 村税の納付状況を確認できる書類
- (5) 個人事業者（法人にあっては代表者）の住民基本台帳法に基づく住民票の写し
- (6) 登記事項証明書の写し（法人で既に登記を済ませている場合に限る。）
- (7) 個人事業の開廃業等届出書の写し（個人事業者で既に開業している場合に限る。）
- (8) 営業許可証の写し（許認可を必要とする業種で、既に許認可を取得している場合に限る。）
- (9) 補助対象経費の内訳を説明及び確認できる書類
- (10) その他村長が必要と認める書類

お問い合わせ 木祖村役場 産業振興課（商工観光係） ☎ 36-2001

# 源気くん型地域産業活性化事業を募集します

源気くん型地域産業活性化事業は、村内の豊富な地域資源や技術を活用した新商品開発など新たな事業展開や古くから伝わる技術の担い手の育成促進、木祖村を牽引する事業者の育成を目的とし、予算の範囲内で補助金を交付します。

■対象年度■ 令和4年度

## ■応募資格■

- ・ 村内に事業所を有する中小企業者、小規模事業者
- ・ 村内に事業所を有する複数の中小企業者等で構成される任意団体

## ■補助金額■

- ・ 中小企業者枠 …… 対象事業費の3/4以内（30万円以上270万円以下）
- ・ 支援組織枠 …… 対象事業費の10/10以内（30万円以上270万円以下）

## ■補助対象経費■

補助対象経費の区分	主な内容
謝金	委員、講師又は調査研究員等の外部専門家の謝金（補助対象事業者の役職員は含まない）
人件費	支援組織枠に限り事業を進める上での賃金、雇用保険料、労災保険料等の人件費
旅費	委員、講師又は調査研究員等の外部専門家の旅費（補助対象事業者の役職員は含まない）
事業経費	会場使用料、印刷製本費、資料購入費、集計・分析費、設計費（デザイン含む）、広告宣伝費（PR用パンフ作成費、販促用グッズ費、展示会出展費）、翻訳料、構築物費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、知的財産導入費、産業財産権出願経費（国内の出願に限る）、市場調査費 ※支援組織枠については、構築物費、機械装置費、工具器具費、外注加工費、知的財産権導入費、産業財産権出願経費は制限あり。
委託料	調査研究・開発研究等（その事業の全てを委託するものを除く。）

## ■事業計画の審査■

この事業に応募された事業者の皆様を対象としまして、その年度内の予算の枠内で実施する事業者を決定していきます。事業採択基準としては次の点に留意して行われます。

- ①活用する地域資源の妥当性
  - ②事業化プロセスの明確化
  - ③市場性
  - ④社会性
  - ⑤遂行能力
- 審査の方法 …… 書類審査・プレゼンテーションによる選考審査会

■応募締切■ **令和4年5月13日(金)**

お問い合わせ 木祖村役場 産業振興課（商工観光係） ☎ 36-2001

# 木祖村 ブランド認証商品

## 募集



木祖村ブランド  
認証マーク

「木祖村ブランド認証商品」を新たに募集します。  
左記のブランド認証マークを付することで、村の特産品の  
ブランド力を高め、消費拡大を目指します。  
認証基準に該当しそうな商品は、是非申請してください。

### 募集期間

令和4年4月11日(月)～4月28日(木)

#### 対象となり得るもの

村の特産品（木工芸品、食料品、加工品、高原野菜ほか）で他に類を見ない、木祖村ならではの商品である必要があります。木祖村ブランド認証審査会にて審査を行い、認証します。《詳しくは次ページをご覧ください。》

#### 申請方法

所定の申請用紙に必要事項を記入し、役場産業振興課までご提出ください。申請用紙は、役場産業振興課までお越しいただくか、木祖村公式ホームページからダウンロードしてください。

お問い合わせ 木祖村役場 産業振興課（商工観光係）☎ 36-2001  
mail : shoukou@kisomura.com

## 目的

村内で生産、加工製造された農林水産品及び特産品を、木祖村独自の基準により認証を行い、木祖村ブランドを確立し、産業の活性化と知名度や購買意欲の向上を図ることが目的です。

## 認証の方法

ブランド認証を適切かつ円滑に行うため、「木祖村ブランド認証審査会」を設け、商品ごとの認証基準を作っていきます。(本年度は6月頃1回の審査会を予定しています。)

## 認証の基本的基準

《必須要件》(次のすべてを満たしていることが必要です。)

- ・ 食品衛生法・商標法・特許法・著作権法・不正競争防止法など、関係法規の遵守
- ・ 業界での製造基準・表示基準を満たしているもの
- ・ 公序良俗に反するものでないもの

《認証基準》(次のいずれかを満たしていることが必要です。)

- ・ 本村の風土と歴史に育まれた木祖村ならではの魅力あるもの
- ・ ほかに類を見ない独自のもの、又は類似のものに対して優位性を主張できるもの
- ・ 品質を保持・向上するための裏づけがあり、信頼性を確保できるもの
- ・ 組織的に対応するなど、継続して安定的に供給できるもの

## 申請の資格者

認証の申請を行うことができる者は、村内で農林水産品及び特産品を生産、加工製造している個人、企業、団体等で、次に掲げる基準に適合する者とします。

- ・ 木祖村のブランド化に意欲的であり、必須要件を満たしていること。
- ・ 認証基準の運用を理解していること。

## 認証の申請

- ・ 「木祖村ブランド認定申請書」に必要書類を添付して役場産業振興課に提出します。  
(様式は、産業振興課に申し出るか、木祖村公式ホームページからダウンロードできます。)

## 認証の決定

村長が審査結果に基づき認証を決定し、「木祖村ブランド認証書」を交付します。

## 認証マークの表示

- ・ 認証商品(認証品)に、木祖村ブランドの「認証マーク」を表示することができます。
- ・ 認証マークを使用するときは「木祖村ブランドマーク使用届」により、あらかじめ村長に届出をします。
- ・ 認証マーク使用に要する作成経費等は、令和4年度までは村が補助をいたします。**令和5年度以降は使用者負担となります。**
- ・ 認証マークのほかに認証番号を表示することができます。

## 認証を受けた事業者等の責務

- ・ 認証品を生産、加工製造する事業者等は、常に認証基準に適合するよう努めるとともに、木祖村ブランドのイメージを損なうことのないよう誠実に対応していただきます。
- ・ 認証事業者は、毎年度3月末までの認定マークの使用実績等を、「木祖村ブランドマーク使用報告書」により、5月末日までに提出していただきます。

## 認証の有効期間

- ・ 木祖村ブランド認証の効力は、認証書を交付した日から5年間とします。
- ・ 継続して再認定を希望する場合は、認定期間満了2ヶ月前までに更新申請を行います。

《担当：木祖村役場 産業振興課》 ☎ 36-2001

# やぶはら高原イベント実行委員会からのお知らせ

今年度は下記のイベントを開催いたします。村民の皆さんのご参加を心からお待ちしております。  
新型コロナウイルスの感染状況に応じて、中止や規模縮小とさせていただく場合があります。最新の情報はHP等でご確認いただけます。

## 今年度の主なイベント予定

○令和4年度やぶはら高原溪流釣り大会（詳細は下記をご覧ください）

①一般向け溪流釣り大会…6月4日(土)～5日(日)

②小学生釣り体験…6月11日(土)

○第35回やぶはら高原はくさいマラソン大会…7月2日(土) ※詳細は次ページをご覧ください。

○第36回全国日曜画家中部日本展…10月8日(土)～16日(日)

※詳細につきましては追ってお知らせいたします。

## 令和4年度やぶはら高原溪流釣り大会

### ①一般向け溪流釣り大会

普段、なかなか釣りを体験する機会がない方、参加してみたいかがでしょうか。2日間とことん釣りを楽しんでください。なお、一般向けの溪流釣り大会は今年度の開催をもちまして終了とすることになりました。村民の皆様には長きにわたってご協力いただき、厚く御礼申し上げます。



日 時：6月4日(土)～5日(日) ※2日間有効

時 間：午前7時～（受付は6時15分～）

大会区域：花の木橋～蒲沼橋下流堰堤まで ※餌釣りのみの開催です。

参 加 費：事前申込の場合 大人 4,000円 小中学生 2,000円

当日申込の場合 大人 5,000円 小中学生 2,000円

**※村民の方は参加費半額で参加できます!!**

※一般向け釣り大会参加者のみ大会当日午前7時～翌日終日の間、上記大会区域内で釣りが可能です。マナーを守り釣りを楽しんでください。

### ②小学生向け釣り体験

大人気イベント！

釣りを体験したことがないお子さん、川での釣りに向けて自信をつけたいお子さんなど、お待ちしております!! 竿から伝わる魚の手ごたえを楽しんでください。

日 時：6月11日(土)

時 間：午前9時半～午後2時頃（受付は9時～）

場 所：こだまの森溪流釣り場

対象者：小学生（1、2年生は保護者同伴とします。）



その他：教育委員会と共催し、すくすく倶楽部「釣り教室」としても募集します。

参加費：1,500円 ※完全予約制となります。当日申込はできません。

※すくすく倶楽部による参加費は教育委員会にお問い合わせください。

申込期間：3月23日(水)～5月13日(金)

申込方法：往復ハガキまたは、木祖村観光協会ホームページ (<http://www.vill.kiso.nagano.jp/kankou/>) から

※すくすく倶楽部以外の方、一般釣り大会参加希望の方はこちらの方法でお申込ください。

## 第35回やぶはら高原はくさいマラソン大会

今年で35回目を迎える「やぶはら高原はくさいマラソン大会」が7月2日(土)に開催されます。今年、6年ぶりにダム湖周回の日本陸連公認のハーフコースが復活します！現在、出場者を募集中です。参加申し込みは、郵便振替用紙でのエントリーは5月6日(金)まで。インターネット (<http://yabuhara-half.jp/>) からのエントリーが5月8日(日)までです。定員2,000名に達し次第申し込みを締め切ります。村内の小中学生には学校を通じて改めてお知らせさせていただきますが、今大会も無料で参加できます。



### 第35回やぶはら高原はくさいマラソン大会概要

日 時	令和4年(2022年)7月2日(土) ※雨天決行 ※同時期に参議院議員選挙が予定されているため土曜日の開催となります。
会 場	やぶはら高原こだまの森
コ ー ス	こだまの森～奥木曽湖～折り返し地点～こだまの森
受 付	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今大会は会場での受付は行いません。参加賞やゼッケンなどの必要物は事前に郵送いたします。
スタート	ハーフ・10km/午前9時、5km・3km/午前9時15分 ※ウェーブスタートを導入する予定です。
参加費	ハーフ：6,000円、10km：5,500円、5km：3,500円、 小・中・高校生：1,500円 3km…2人組：4,500円/3人組：5,000円 ◎村内小中学生の児童・生徒は無料で参加できます。 ◎参加費は値上げしましたが、参加賞として村内で使える共通商品券を進呈します。
種 目 (4種目24部門)	ハーフ・10km…男子高校生～39歳、40～59歳、60歳以上 女子高校生～39歳、40～59歳、60歳以上 5km…男女別小学生、中学生、高校生～39歳、40～59歳、60歳以上 3km…ファミリーの部(18歳以上(高校不可)+小学生以下) ペアの部(18歳以上のみ(ペア相手は高校可)) ※3kmの部は2名または3名でのエントリーとなります。

#### お問い合わせ

やぶはら高原イベント実行委員会(役場産業振興課内)

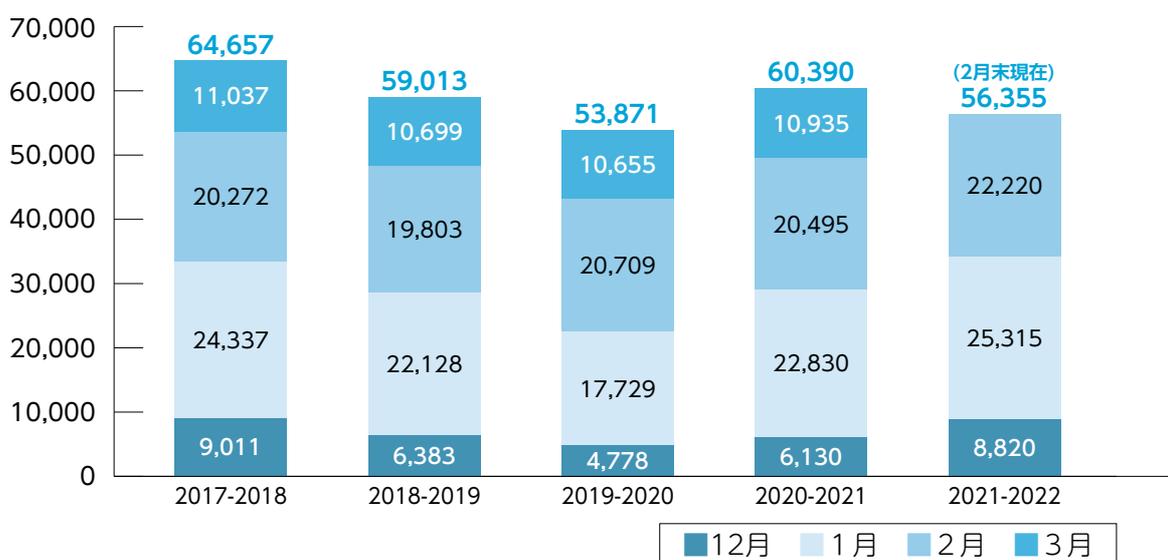
☎：36-2766 Fax：36-3344 mail：yabuhara-event@kisomura.com

# 2021-2022シーズン やぶはら高原スキー場の状況

やぶはら高原スキー場は昨年12月18日(土)にオープンし、年末年始から良いスタートを切り、順調な運営状況となりました。

下記グラフのとおり今シーズン（2021-2022年）の1月の入込みは25,315人となり、過去5年間で一番多くなっています。

## ●当スキー場の利用者数の状況（今シーズンは2月末現在）（単位：人）



村では、コロナに負けない健康づくりや経済対策の一環として、今シーズンも村民シーズン券の補助をさせていただきました。高校生以下の村民は無料、大人は7,000円で購入していただき、5,000円分の本祖村共通商品券を還元しました。

	保育園児	小中学生	高校生	大人
通常料金	0円	5,000円	8,000円	17,000円
購入価格	0円	0円	0円	7,000円 5,000円分の 共通商品券

## ●村民シーズン券利用実績（村の助成金額）

- 保育園児 23人（無料） = 0円
- 小中学生 77人×5,000円 = 385,000円
- 高校生 17人×8,000円 = 136,000円
- 大人 184人×10,000円 = 1,840,000円（5,000円分の商品券を交付）

**合計301人 合計金額 2,361,000円**

## ごみゼロ運動のお知らせ

例年行っております『ごみゼロ運動』を実施します。地域の美化活動に皆さまのご理解ご協力をお願いします。

**実施日** 令和4年4月24日(日) 午前6時30分から

**実施区域** 村内全域…各自治会区域及び河川敷、県道、村道等(国道は歩道のみ)

- 実施方法**
- 各家庭より1名以上の参加をお願いします。
  - 自治会ごとに地区内の清掃をお願いします。
  - 河川敷についても、各区数名出ていただき実施してください。

### ごみ集積場所

吉田地区	林業会館
菅地区	2区向村橋付近、菅公民館、菅北部集会所、4区公会所、スキー場ミニサービスステーション
藪原地区	村民センター駐車場県道側、社会体育館前、上獅子屋台小屋前、藪原生活改善センター
小木曽地区	ねぎや(12区公会所)、13区公会所、十王ごみステーション、15区公会所 奥峰リゾート休憩所、17区公会所、小木曽北部公民館、柴原生活改善センター

### 注意事項

- ごみ袋は各世帯へ1枚ずつ配布します。
- 燃えるごみ・びん類・缶類の3種類に分別してください。
- 環境美化活動ですので、家庭のごみは出さないでください。
- 道路筋の作業は危険ですので車など特に注意してください。
- 河川の作業については、増水時は中止してください。
- 粗大ごみ、タイヤ、バッテリー、家電4品目(テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン)等の不法投棄がある場合は役場 住民福祉課 住民係までお知らせください。
- 新型コロナウイルス感染防止のため、マスクと手袋の着用をし、作業後には手洗いをしてください。密接、密着を避けるため、2mほど間隔をあけて作業されるようご協力をお願いします。
- 発熱、咳等の風邪症状や、体調がすぐれない方は参加をお控えください。

## 狂犬病予防注射のお知らせ

犬を飼育されている方には、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。春の集合注射日程は次のとおりです。

**料金** 予防注射3,050円 + 交付手数料550円 = **3,600円**

登録の場合…登録手数料3,000円が別途必要です。

※訪問注射は2日目(5月25日(水))のみとなります。ご希望の場合は、事前に役場までご連絡ください。手数料1戸当たり2,000円が追加になります。

※登録済みの飼主の方は、ハガキを持参してください。

※新型コロナウイルス感染防止のためマスク着用をお願いします。

**日程** ※会場数が減り、時間も変更になりました。日程をご確認いただきお越しください

5月18日(水)	保健センター	9:00~9:25
	林業会館	9:35~9:45
	菅公民館	9:55~10:05
	老人福祉センター	10:20~10:40
5月25日(水)	青年の家	10:50~11:00
	保健センター	13:30~13:45
	菅公民館	14:05~14:15
	老人福祉センター	14:30~14:40
	訪問注射	

お問い合わせ 木祖村役場 住民福祉課(住民係) ☎36-2001

# 保健室だより



## 健康と、人とのつながり

### はじめに

新型コロナウイルスの感染が広がる社会で、以前に比べ、人の命というものを身近に感じるようになってきました。一方、以前に比べ、人自体を身近に感じられないようになってきました。

その理由は、この感染症を防ぐためには、ソーシャルディスタンスをとる、人との距離をとるように言われているからです。

#### 人と距離をとること = 人とのつながりをきること

ではないですが、実際には

#### 感染予防 = 人と距離をとること = 人とのつながりをきること

につながってしまっています。

新型コロナウイルスがこの世の中からなくならない限り、この状態が続きますが、人とのつながりはきれてしまっていないのでしょうか？

今回は、人とのつながりが、人の健康にどう影響するのかについてお話ししておきたいと思います。



### 研究結果

2010年に「何がいちばん長寿に影響するのか」について研究結果が発表されました。それによると

#### いちばん長寿に影響するのが「社会とのつながりの種類や量が多い」

#### 2番目に長寿に影響するのが「社会とのつながりを介して受け取る支援が多い」

という結果でした。

以下、「タバコを吸わない」「アルコールを飲みすぎない」「運動する」「太りすぎない」と続きます。

この研究結果からみれば、もし長寿になりたかったら「社会とのいろんなつながりをたくさんもつこと」となるわけです。

日本の国が作っている健康日本21という計画にも「つながりの強化」がうたわれています。



## つながりが強いとどうなるか？

- ・社会参加の種類の数が多いほど要介護発生のリスクは減る
- ・社会参加のうち、スポーツ・趣味・町内会への参加は要介護状態になりにくい
- ・多様なつながりがあると認知症リスクが半減
- ・役割をもって組織参加すると、認知症発症が2割低い
- ・地域活動参加や就労者はその後の介護費が低い
- ・活動性の低い高齢者の介護費用は高くなる



## どんなつながりをもったらいいのか？

長寿のためには人とのつながりをもつことが大切ですが、どんなつながりをもったらいいのでしょうか？

つながりにも、質と量があるそうです。量を増やすことは単純ですが、質をよくすることは単純ではありません。

とくに感染予防しながらの中では、量を増やすことよりも、質をよくすることが大切です。

みなさんにはすでに大切な人とのつながりがあると思います。そのつながりの質をよくする、深くする、高めることが大切です。

## おわりに

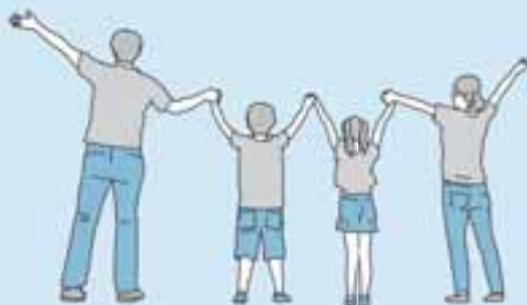
そもそも長寿がいいのか？

今の日本の社会は、社会保障費が、国の予算の4割を占めています。その予算も借金まみれです。しかし社会保障は大切で予算を削ることはできません。

ではどうしたらいいか？

「国民が健康で長寿であること」です。

幸せの定義はいろいろありますが、「自分がやりたいことをやりたいときに自分なりにできること」ではないでしょうか。



健康で長寿であれば、いくつになっても自分のやりたいことがやりたいときにできます。

そして、国にとってみても医療や福祉にかかる費用が減るから国の支出は減り、税金が増えるから国の収入は増えるわけです。

みなさん、いっしょに130歳を目指しませんか？

**お問い合わせ** 木祖村役場 住民福祉課 保健係

☎ 36-2001 Fax : 36-3344 Email : hoken@kisomura.com



村内の給食施設などでの食育の取り組みについて紹介します。  
今回は **配食弁当サービス(木祖村社会福祉協議会)** です。

70歳以上の高齢者世帯及び一人暮らしの方・障がいのある方で、希望の方に、手作りお弁当をお届けしています。現在約45名の方が利用されており、1週間に1回、昼の時間帯に、ご自宅へお届けしています。

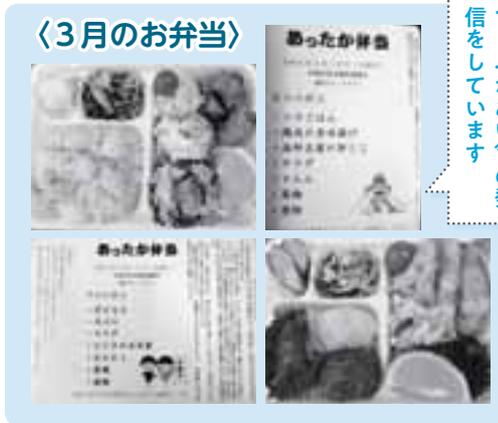


昨年4月に開所した「幸せテラス まめのわ」内の配食調理室で作っています。

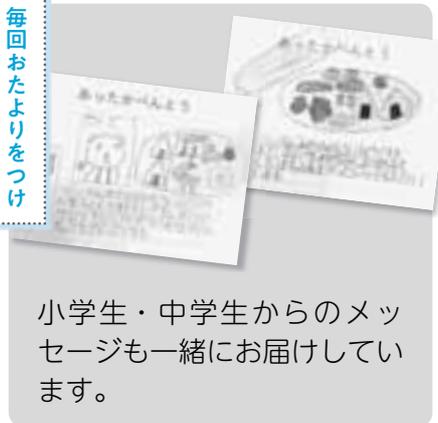
調理・配達登録ボランティアの方の協力で行われています。  
高齢の方の嗜好に沿ったもので、季節の食材や行事のメニューを大切に、全て手作りです。食中毒の予防や感染対策を行っていますが、おいしく食べていただくため、気持ちが伝わる工夫をしています。



配達時に顔を合わせて言葉を交わすことは、おいしく食べていただく大きな調味料となっています。



毎回おたよりをつけて、ふれあいの発信をしています



小学生・中学生からのメッセージも一緒にお届けしています。

### 人気メニューの紹介

#### 鶏肉と大豆の揚げ煮

彩りもよくて、ごはんがすすみます。お弁当の分量ですので、ご都合に合わせて調整してください。

##### ●材料(4人分)

- ・鶏もも肉……………120g
- 〔・しょうが汁……………少々
- 〔・しょうゆ……………小さじ2/3
- ・かたくり粉……………大さじ3弱
- ・油……………適宜
- ・さつまいも……………120g
- ・水煮大豆……………40g
- ・にんじん……………60g
- ・ほうれん草……………40g
- 〔・砂糖……………大さじ2
- 〔・しょうゆ……………大さじ1強
- 〔・酒……………小さじ1
- 〔・水……………大さじ1強

##### ●作り方

- ① 鶏肉は、1.5cm位の角切りにする。しょうが汁としょうゆで下味をつけておく。  
さつまいもは、皮付きのまま2cm位の角切りにして水にさらし、アクを抜く。  
にんじんは、1.5cm位の角切りにする。  
ほうれん草はゆでて水気を絞り、2cm長さに切る。
- ② 鍋にAとにんじん・水煮大豆を入れて煮る。
- ③ さつまいもは、水気をよくきって油で揚げる。  
鶏肉は、かたくり粉をまぶして揚げる。
- ④ 揚げたさつまいもと鶏肉を、②に入れて少し煮る。  
仕上げにほうれん草を入れ、味をなじませる。

##### ＜栄養成分：一人分あたり＞

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
179kcal	8.1g	6.6g	21.4g	0.9g

お問い合わせ 木祖村役場 住民福祉課(保健係) ☎ 36-2001

木祖村観光大使&恋愛カウンセラー  
伊藤一生の恋愛コラム

Vol.23

褒める

今回は「褒める」について考えてみたいと思います。正直、一般的な心理テクニックよりも「褒める」はかなりの効果があると思っています。

人は褒められると弱いもの。「自尊心を満たしてくれる」、つまり自分を認めてくれると嬉しくなるんですね。さて、その「褒める」ですが、これもテクニックがいくつか存在します。

例えば、Aさんとお話していたとして「仕事忙しくて」という言葉が出たら「Aさんは優秀だから仕事いっぱい任せられそうだよ。帰ってきてやっぱり遅いの？」と言ったりする褒め方です。

ここでのポイントですが「褒め言葉を最後に持ってこないこと。」ですね。これは最後に質

問をはさむことで、褒めたことを否定させないという効果を狙っています。

他には、

「飽き性でさー」と言われたら「好奇心旺盛ってことだよー。いろんなことに興味持てるっていいと思う」

「意見を言えない」は「相手のことを考えているからだよ。優しいってことじゃない？」などの相手が言う短所を言い換える褒め方もオススメです。

気になる人との会話では、相手のいいところを見つけてどんどん褒めていってくださいね。

ただ、褒めること自体はとても効果的なのですが、気持ちがこもってないと効果が出ないどころか相手によっては逆効果になることもあるので気をつけましょう。

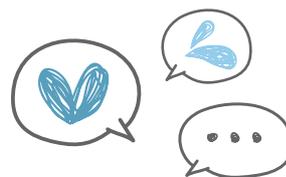
大事なものは本当に思っていることを褒めることです。

褒め上手は恋愛上手とも言われることもあるので、ぜひとも褒め上手になってください。



伊藤 一生さん

独自の心理術を持つ恋愛カウンセラーとして、ラジオや雑誌などの出演経験多数。  
現在は、いっせーと共に木祖村観光大使として村内外で活躍中。



伊藤さんへの質問や相談を募集しています。

「婚活イベントに参加しても上手くいかない…」、「気になる人と仲良くなりたい」などのお悩みがある方はメールにてご相談ください。伊藤さんが丁寧にお答えします！

ご希望の方は右のQRコードよりメールをお送りください。

※QRコードを読み取るとメール作成画面になりますので、お悩みをご記入の上、送信してください。匿名での相談もOKです。

※回答には少しお時間をいただきますので、ご了承ください。



お問い合わせ 木祖村役場 総務課（結婚支援担当） ☎ 36-2001



## 木祖村にお住まいの皆さまへ

こんにちは！木祖村地域おこし協力隊です。昨年度は、たいへんお世話になりました。移住したてで右も左も分からない私たちを、**見守り、応援し、支えて**いただいた、**木祖村の皆さま**に心より感謝申し上げます。おかげさまで木祖村での新しい生活にも慣れ、楽しい日々を送っております。

今回は新年度を迎えるにあたり、**私たち3人**がそれぞれの活動を振り返り、この場を借りて、**協力隊活動の報告**をさせていただきます。各々の活動拠点にて、何を**見て**、何を**考えて**、何を**作って**、何を**学んで**、何を**行ったのか**を語ります。しばしお付き合いいただけますと幸いです。(中村・平野・坂口)



協力隊として業務をこなす傍ら、アーティスト活動をする坂口隊員。木祖村の歴史を辿りながらこの土地に根付く身近なアートを考えます。

## 学芸員を目指す坂口隊員の アートと歴史とアーカイブ

## 木祖村の生活から出会ったこと

2021年は、出向先の木祖村観光協会での活動で**木祖村の暮らし、働く人、文化**について広く知ることができた1年だったと思います。春は木祖小学校の地域探検に同行させていただきました。木祖村の藪原しか知らなかった自分にとって菅や小木曾へ小学生のみんなと地域を周り木祖村を作る各々の地域を見ることは、この**土地を好きになるきっかけ**となりました。観光協会の視察で村内で働く人たちの所へ行くこともあり、たくさんの人と出会うことができました。地域の人がお裾分けを持ってきてくれて親切にしてくださり、藪原に1年間住んでとても充実していたなと思います。活動は観光協会の方々と村内のガイドに参加したり、観光協会が運営する畑と一緒に耕し農作物を収穫しました。ガイドでは鳥居峠や水木沢天然林を初めて歩きました。農業では休耕地が多いことや兼業で農業をされる方が多いことを知り、**木祖村について自分で調べることに繋がりました**。ここに移住するきっかけになったキソペインティングスに今年も参加して、絵の作品を空き家で展示したり木祖小学校の2年生とワークショップをさせてもらいました。ずっと続けている絵を描くことをここでも続けられることは周りの方々のおかげだと思っています。今年は、「**地域の文化を楽しく知る**」を目標に少しずつ木祖村の文化を知りたいと考えてます。絵を描くことに関わるワークショップや活動も引き続きやっています。





お六櫛職人として日々修行を重ねてきた中村隊員。木工には欠かせない“木”そのものに興味を抱き、深く掘り下げ、考えを巡らせています。

## 木工をゼロから考える中村隊員の 木のこと山のこと

### この地でしか考え得なかったこと



昨年の4月から櫛作りの研修が始まり、主に道具作りやより良い櫛を作るため反復練習の日々でした。その他には材料となるミネバリという木の現地調査、出張販売や木祖中学校での授業、手挽き体験での補助、資料館見学、文化祭での活動報告なども行いました。様々な活動を通して木の性質について学び、**木で櫛を作ることの難しさや大切さ**を感じました。また、自分で道具を作ることによって道具整備の重要性やいかに道具の良さが櫛の精度に直結するの

かを実感しました。そして毎日櫛を作りながら**道具としての櫛のこと、文化としてのお六櫛**について、**今後の在り方**など様々なことを考えてきました。そうした中、今後の木祖村の櫛にとって一番重要なのは“木”のことだと感じています。それは、**材料が安定して採取できない現状**があるからです。理由として、そもそも櫛が作れるような直径の太い木がないということ。ミネバリという存在自体や、櫛を作るのに必要な木だという認知があまりされていないこと。知らない間に間伐され燃料になっているということが挙げられると思います。今後は**作るだけでなく、育林や造林など山のことも勉強し、山を持っている人、山の木を切る人、その木を使って物を作る人**、この三者がつながることができるような仕組みづくりをしたいと考えています。**50年後、100年後の未来に向けて活動**をしていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。



キャンプ場やスキー場を舞台に活動中。大自然に翻弄されながらの冒険譚や、木祖村を拠点とした自分ならではの生業を探し求めています。

## アクティビティコーディネーター平野隊員の 活動冒険探求録

### 夏は、こだまの森キャンプ場

木祖村ならではの資源を活用した「ステンシル鯉のぼり」や「魚型ウッドアクセサリー」「木の枝イーゼル」といった**モノづくりワークショップ**をはじめ、キャンプ場のグッズ制作や広報物デザイン、**木祖村を疑似体験できるオンラインツアー**、アクティビティ企画など、これまで培った**自分の得意分野**と**木祖村の大自然**をかけ合わせての挑戦を、思いつくままに手掛けました。やりたいことだらけです。



### 冬は、やぶはら高原スキー場

冬のアクティビティ企画、その**インストラクター**や**ガイド**を担えるよう、スキーやスノーシューを日々練習中。**鹿兒島生まれの自分**にとって、生まれてはじめてのことばかりで毎日ワクワクが止まりません。**ドローン**や**アクションカメラ**を用いた動画撮影にも力を入れ、スキー場をはじめとした**木祖村のPR活動**も着々と進めております。コロナ禍が明け、広く皆さまにお披露目できるのが楽しみです。

日頃よりＪＲ藪原駅をご利用いただき誠にありがとうございます。  
村民の皆様の利便性を確保するため、ＪＲから（一社）木祖村観光協会が委託され乗車券等の販売を行っております。

**乗車券等のお求めは、ぜひ藪原駅でお願い致します!!**

**令和４年３月１２日（土）にダイヤ改正が行われていますので、  
ご利用の際は発車時刻のご確認をお願いします。**

藪原駅で切符を多くお買い求めいただければ、駅の無人化の防止にも繋がります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

☆乗車券・特急券・寝台券・指定席券（ＪＲ線）は全国どこへ行く切符でも販売しています。  
（乗車券、特急指定券は乗車日の１か月前から）

☆継続される通勤・通学の定期券は２週間前から購入できます。

☆【青空フリーパス】（名古屋方面）など、お得な切符も販売しています。

\*土曜・休日及び年末年始（１２月３０日～１月３日）、指定区内であれば快速・普通列車の普通車自由席が乗り降り自由の１日フリーパスとなっています。詳しくは藪原駅窓口へ直接お問い合わせいただくか、ＪＲ東海ホームページ（<http://railway.jr-central.co.jp/tickets/aozora-free-holiday/>）をご覧ください。

☆藪原駅以外の駅からの乗車券・特急券・指定席券もご購入できます。

\*『特急あずさ』は全席指定となっています。

☆その他切符に関して何かございましたら、お気軽に藪原駅へご連絡ください。

藪原駅時刻表については

村内新聞折り込みによる時刻表・（一社）木祖村観光協会ホームページ・ＪＲ東海ホームページなどでもご確認できますので、ご利用の際はお間違えの無いようお願い致します。

### 藪原駅営業時間

午前７時１０分～午後３時５０分（年中無休）

\*午前１１時４０分～午後１２時４０分は駅員不在 となります

#### お問い合わせ

藪原駅 ☎ 36-2044

（一社）木祖村観光協会 ☎ 36-2543



## やぶはら高原スキー場もうすぐ100歳カウントダウン事業

やぶはら高原スキー場は西暦2030年に100シーズン目の節目を迎えます。この間、スポーツ文化の振興、経済・冬季間雇用など、永きにわたり村を代表する観光施設として活躍して参りました。木祖村観光協会では昨年より、「もうすぐ100歳カウントダウン事業」と銘打って、スキー客の皆さん、村内外の皆さんからご協力をいただき、カウントダウンイベントを開催しています。今年もコロナ禍ということもあり、一堂に会するイベントは控えさせていただき、昨年の歴史写真展に引き続き、懐かしいパンフレット・ポスター展示を行いました。昭和6年のパンフレットから最近のカラフルなものまで200点ほどの展示物が集まりました。資料を提供して下さった村内外の皆様、大変ありがとうございました。



昭和初期  
木祖村郷土会直営旅館 白樺の家  
[写真] 株式会社湯川酒造店所蔵

## 知多市佐布里池梅まつりに出展いたしました



令和4年3月5日～6日の2日間、愛知県知多市の佐布里池緑と花のふれあい公園にて「布里池梅まつり」のイベントに出展し、木祖村の特産品販売をいたしました。

2年ぶりのイベントではありましたが、販売ブースの開設以外には、ステージイベントを含む主だった企画はされず、お客様の入込も激減するのではないかと心配していましたが、実際には主役である梅の開花が間に合い6分咲き程になり、純粋に梅をながめるお客様で賑わいました。

比較的安心な屋外でのイベントではありましたが、感染対策もとられ、多くのお客様が来場されて、ウィズコロナの時代として、明るい兆しを感じられるイベントとなりました。



## 東海地区 木祖村人会だより

令和4年度の木祖村人会活動予定をお知らせいたします。

行事名	開催日	場所	主な内容
ゴルフコンペと懇親会	5/20(金)	木曽地域 木祖村内	木曽でのゴルフコンペの後、木祖村での懇親会
植樹会と山菜取り	5/21(土)	木祖村内	鳥居峠で楓の植樹、山菜弁当を食べて山菜取りの体験
木祖村満喫旅行	9/3(土)～4(日)	木祖村内	BBQ、キャンプファイヤー、花火、星空観賞など
ゴルフコンペ	10/20(木)	ひるかわゴルフ (予定)	ゴルフを楽しみましょう！

木祖村の皆様のご参加も大歓迎いたします。

木祖村ファンの会員さんと一緒に交流しましょう！

詳しくは東海地区木祖村人会事務局まで ☎ 052-680-7350

# 放課後児童クラブ日記

放課後児童クラブでは、下校後利用の子どもたちを昇降口まで迎えに行くのですが、その日の天候や外の状況などを見て「校舎の中を歩いて部屋に行くか」「それとも外から行くか」判断して迎えに行っています。今年は雪が多いので屋根の下など注意しながら、安全を第一に考えて外遊びをしています。火曜日と木曜日は1、2年生が先に帰って来ます。宿題を済ませた後、廊下でお家ごっこをして楽しく遊ぶ男女の姿がありました。久しぶりに見ました。1年の間に子どもたちは大きく成長しました。私たち支援員は子どもたちと共に成長を喜び合えるのが幸せです。4月からは新たに1年生を迎えますが気持ちに寄り添いながら、笑顔いっぱいの児童クラブにしていきたいと思います。



みんなで遊ぶと  
楽しいね！



# 保育園 & 子育て支援センターだより

## みんなで楽しんでいます！

保育園では、園生活に慣れてくると子どもたちが身近に体験している遊びでクラスの壁を越えて楽しむことができます。

体調が悪くなると診てもらう奥原医院さんごっこや家族で出かけたことがあるレストランごっこで盛り上がっていました。

「どこがいたいですか？ちゅうしゃしますね。」「おくすりです。おだいじに。」「いらっしやいませ〜。なににしますか？」「てんちょう、はんばーぐおねがいます。」「1000えんです。またきてください。」などの会話が飛び交います。また、大きい子の姿をみていた未満児も興味を持って参加し、とても微笑ましい姿です。



しんさつけんはこちらに。



いたかったですね。シップをしますね。

レストランは大忙し。



どれにしようかな？



また、大きい子の姿をみていた未満児も興味を持って参加し、とても微笑ましい姿です。

今年度は16名の新入園児を迎えて、どんな遊びが展開されるかとても楽しみです。

## 子育て支援センターに遊びに来てね！

子育て支援センターみやのもりでは、今年度もママ達にリフレッシュしてもらえるような講座や親子でふれあいながら楽しめる講座を開催します。昨年まで年齢別で行っていた広場は、今年度は異年齢でのかかわりを楽しんでもらったりママ達の交流の輪が広がるよう全学年で広場を開催し、内容の充実を図っていきたいと思います。

一時保育の受け入れ、いつでも気軽に親子で遊びに来れるなかよし広場、今年度も講師の先生をお招きして講座等の開催で心身共にリフレッシュできる子育て支援センターをめざします。

まずは一度子育て支援センターへ遊びに来てくださいね。(詳しくは子育て支援センターみやのもり(☎ 36-1151)へお問い合わせください。)



栄養指導・歯科指導も充実しています。



大好評のおさがり会！



なかよし広場や一時保育での子ども同士のはえましい関わり

# 公民館だより

令和3年度後半に実施しました講座についてご報告します。今年度もコロナ禍により延期や中止となった講座もありましたが、村民の皆様のご協力により、無事に終了できましたこと御礼申し上げます。

令和4年度こそ公民館講座を皆様にとって気兼ねなく楽しく集える機会にしたいと願うばかりです。来年度の講座計画につきましては別ページの『マナビー通信きそ』をご覧ください、興味のある講座がありましたらぜひお申込みください。

## ■ 8/3(火) ふるさと発見講座



小木曾～菅の文化財をめぐるしました

## ■ 8/19(木) 農産物づくり教室(とうもろこし収穫)



甘くて美味しいとうもろこしがたくさん採れました

## ■ 8/22(日) 物づくり体験講座①(お六櫛)



難しいけど夢中になって作りしました

## ■ 10/14(木) 中学生と平和学習



満蒙開拓団について皆で学びました

## ■ 10/17(日) 農作物づくり教室(さつまいも収穫)



すすすくの皆と大人達で協力して大きいお芋をいっぱい掘りました

## ■ 10/23(土) 手話入門講座

手話で自己紹介をしあったり歌ったりしました



## ■ 11/18(木) 県内研修(諏訪・芸術鑑賞)



古代～現代の芸術・文化を鑑賞しました

## ■ 12/4(土) 物づくり体験講座②(クリスマスアート)



それぞれの個性を活かしてクリスマスリースを作りました

### ■3/2(水) おとなのスキー・スノーボード教室



### ■3/17(木) 物づくり体験講座③ (松本手まり)



## 分館だより

### 小木曽分館

11月の文化祭展示会の際に「ミニゲーム」のコーナーをつくり、来場して下さった皆さんに楽しんでいただきました。簡単なゲームでしたが、小さなお子様から年配の方まで多くの方が参加して下さいました。コロナ禍で皆で集まる事が難しいですが、少しでも共通の話題ができれば良いと思いました。



### 藪原分館

文化祭展示会へ向けて文化部主催の「ペーパーフラワー講座」を10月8日(金)に行いました。11名の参加で和気あいあいと色とりどりの作品を作って木祖村文化祭展示会に出品しました。



### わら原分館

しめ縄作りが12月5日(日)に行われました。12名の参加者でした。令和4年はコロナが収束しますように願いを込めて作りました。



### 吉田分館

昨年は、慣れない中ご協力頂きありがとうございました。今年もまだ、コロナ禍ではありますが、ご協力のほど宜しくお願い致します。

### 菅分館

まだまだ新型コロナウイルス感染症が収束する見込みがありません。いまできる事、考えた行事を行います。文化祭、展示会にむけて感染症対策をしながら作品作りを行います。



# 源流スポーツ大学2022



木祖村教育委員会  
木祖村公民館  
☎ \*36-3348

マナー  
通信合併号!

今年度も教育委員会・公民館主催で運動やスポーツをする為の個々の体づくりや運動をする機会の提供を目的に【源流スポーツ大学】を下記の内容で開催します！  
お気軽にお申込みいただき、体を動かすことが習慣となるよう共に明るく元気な体づくり、健康な体づくり、そして楽しい仲間づくりを目指しましょう！  
男性の参加者が少ない状況です。多くの男性の方のご参加をお待ちしております。

## ◎教室詳細案内◎

☆印は運動の強さを表します。(あくまでも目安です)  
★印が多いほど運動量の多い運動になります。

4教室どれだけ参加しても1,500円です。(※水中運動教室は別途参加料が必要となります。)

### ◇シェイプアップ教室◇全10回 ★★☆☆☆

余分な脂肪は生活習慣をはじめとする様々な病気の要因になることがあります。

「有酸素運動は身体にいい」といわれますが、ただ運動してもなかなか脂肪は燃えません。効率のいい運動で脂肪を燃やし、日頃のストレスを発散させましょう。

開催日 5/12(木)、19(木)、26(木)、6/2(木)  
9(木)、16(木)、23(木)、30(木)  
7/14(木)、21(木)

時間 午後7時30分～午後8時30分  
場所 社会体育館



### ◇体力アップ教室◇全10回 ★★☆☆☆8月～開催!

個人の能力に応じた運動を取り入れながら体力全般をバランスよく増進させます。日頃、走ったり歩いたりしている人も、これからという人にも満足できる内容です。

8月頃に再度開催しますが、今回申込みも可能です。

開催日 8/18(木)、25(木)、9/1(木)、8(木)、15(木)  
22(木)、29(木)、10/6(木)、13(木)、20(木)

時間 午後7時30分～午後8時30分

場所 幸せテラスまめのわ  
「フィットネスルーム」



### ◇ヨガ教室◇全12回 ★☆☆☆☆ 1回30分

ちょっと一息ヨガでリフレッシュ  
毎年人気のあるヨガ教室。今年度もリフレッシュの目的で開催します。定員制なので、お早目にお申し込みください。

開催日 5/11(水)、25(水)、6/8(水)、22(水)  
7/6(水)、20(水)、8/3(水)、17(水)  
31(水)、9/14(水)、28(水)、10/12(水)

時間 午前10時00分～午前11時00分  
場所 幸せテラスまめのわ  
「フィットネスルーム」



### ◇エアロビ教室◇全10回 ★★☆☆☆

ここ数年開催し始め、参加者に好評の教室です。汗を流かし気持ちよい汗を流しましょう!

開催日 5/11(水)、25(水)、6/8(水)、15(水)、7/13(水)  
20(水)、8/3(水)、17(水)、31(水)、9/14(水)

時間 午後8時00分～午後9時00分

場所 小学校体育館



### ◇水中健康運動教室◇全20回 ★★☆☆☆

定員15名(送迎定員9名)

主には水中でのウォーキングとなります。足・腰が痛い方でも水中運動ですので負担無く運動ができます。プールまでの送迎付きとなるので、定員制となります。

(申込み順とさせていただきますので定員に達し次第申込みを締め切らせていただきます。)

開催日 ※ 開催日は全て金曜日となります  
4/8、4/22、5/6、5/20、6/3、6/17、9/2、9/16、10/7、10/21  
11/4、11/18、12/2、12/16、1/13、1/20、2/3、2/17、3/3、3/17

時間 10:30～11:30(送迎あり)

場所 木曾町温水プール

参加料 1日600円 水中運動教室の申込期限は4月1日【金】



※申込期限 **4月20日(水)まで(年度途中でも随時申込み可能!)**

※申込先 教育委員会事務局 電話 \*36-3348

※その他 申込時に希望する教室、氏名、自宅電話番号をお知らせ下さい。申込まれた後、参加者へは改めて詳細を通知します。



# マナビー通信きそ

源流スポーツ大学合併号  
木祖村教育委員会  
木祖村公民館  
TEL: 36-3348

## 令和4年度 公民館講座参加者募集

木祖村公民館では今年度も皆さんの新たな趣味・生きがいづくりのお役に立てるよう、下記の講座を開催します。どなたでもすべての講座にお申込みできますので、ぜひ多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

各講座の詳細については、開催日が近くなりましたら改めて回覧等で告知を行います。一年を通してお申し込み可能ですが、年度当初は4月20日(水)までにお願います。 ※すべての講座が木祖村健康ポイント事業の対象になります。

### 各種講座 気になる講座があればお問い合わせください。

開催予定日	内 容
4月27日(水)	今年度は2回開催！
10月26日(水)	音楽教室 ～歌って元気はつらつ～
4月22日(金)	物づくり体験① お六掃
5月29日(日)	和太鼓演奏会 (源流図書館共催)
6月2日(木)	県内研修 (長野市) ～善光寺御開帳と新しい県立美術館へ～
8月5日(金)	ふるさと発見講座 ～村の文化財めぐり～
10月20日(木)	中学生と平和学習 ～松代象山地下壕、上田無言館へ～
11月14日(月)	平和と人権講演会 ～木祖村満蒙開拓団～
11月26日(土)	囲碁ボール体験会
12月11日(日)	物づくり体験② X'mas フラワーアレンジメント
2月14日(火)	物づくり体験③ 松本手毬

### 陶芸教室 毎年人気の講座です！

期 日	(前期) 6月9・16・23日、7月21日 (後期) 8月25日、9月1・29日 (全て木曜日)
時 間	午後7時～午後9時
場 所	木祖小学校 陶工室
材 料 代	3,000円/人
内 容	全7回の講座で製作から給付まで。自分だけの作品を作ります。初めての方も大歓迎！



### 農業体験講座 今年度も開講！

#### ① トウモロコシ・サツマイモづくり

(サツマイモはすくすく倶楽部共催)



期 日	5月22日(日) 播種、苗定植 8月中旬 トウモロコシ収穫、試食 10月16日(日) サツマイモ収穫、焼き芋
場 所	前像行夫さん ビニールハウス横の畑
材 料 代	1,000円/人

#### ② もち麦づくり 新しい健康食づくりを体験！

期 日	10月頃 播種 翌年6～7月 収穫
場 所	村内

### 絵手紙教室

初開講！自分の想いやセンスを  
絵手紙に表現してみませんか？

期 日	6月8日、7月6日、9月7日 (全て水曜日)
時 間	午後1時～午後3時
場 所	村民センター
定 員	15人
画 材 代	3,500円/人
内 容	絵手紙描きを通して、水彩・水墨画の基礎を学びます。



### 手話入門講座 手話に触れてみませんか？

期 日	10月22日(土)
-----	-----------

誰もが手話に親しみを持てるよう  
自己紹介や簡単な手話を  
楽しみながら学びます。



※令和4年2月25日時点の予定です。今後の状況によっては変更・中止となる場合がございます。



<令和4年度 第49回木祖村文化祭について>

展示会は10月29・30日(土・日)、  
芸能祭は11月13日(日)を予定しています。



<お申込み・問合せ先>

木祖村公民館事務局 ☎36-3348

## 令和2年度

# 統一的な基準による財務書類を公表します

令和2年度の決算状況にあわせて財政状況の一層の透明性を確保するため、「新地方公会計制度」に基づき①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書の4表を作成しました。

財務諸表を作成することで、単年度の収支決算報告では把握することができなかった、長年の行政活動の結果として形成された資産の状況、その財源となった資金の調達状況などを明らかにすることができます。これらは木祖村の財政運営における貴重な資料となるとともに、村民の皆様に対して、新しい視点からの財政状況の提供を可能にしました。

(1)対象とする会計範囲は、普通会計としました。したがって、簡易水道や下水道などの事業会計は含まれていません。

(2)作成基準日は、会計年度の最終日（3月31日）です。ただし、令和3年4月1日～令和3年5月31日までの出納整理期間の収支は、基準日までに終了したものととして処理しています。

### 村の普通会計「財務4表」からのポイント

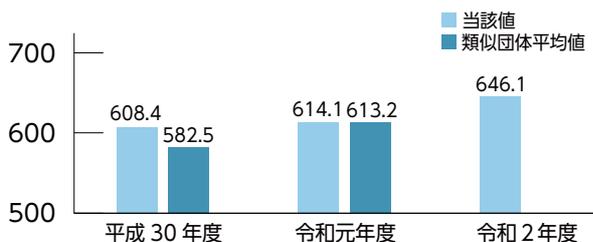
- 本村の総資産は173億9,234万円でその86.4%が公共建物、道路、橋等の有形固定資産
- 資産形成のための現世代が負担した比率は80.3%
- 将来世代負担が必要な負債合計は34億2,053万円（19.7%）
- 村民1人当たり<sup>\*1</sup>の資産は約628万円、負債は約124万円
- 経常行政コスト30億6,039万円 うち受益者の負担は4.2%、残りは国・県補助金や村税などで補っています。
- 村民1人当たりの経常行政コスト（行政サービスに係る経費）約110万円
- 純資産（資産から負債を差引いた額）は令和元年度に比べ1億7,358万円（△1.2%）減少
- 基礎的財政収支（プライマリーバランス）<sup>\*2</sup>は1億7,022万円の赤字

※1 人口は、R3.4.1 現在住民基本台帳人口（2,769人）による。

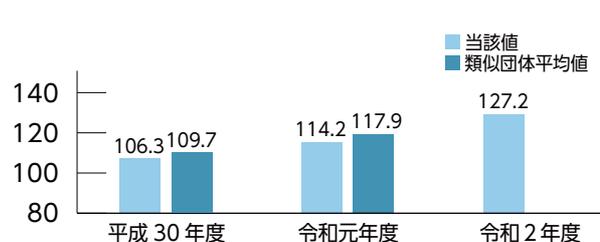
※2 基礎的財政収支（プライマリーバランス）

村債などの借入金を除く歳入と、過去の借入（借金）に対する元利償還金を除いた歳出の差のこと。このバランスが均衡していれば、借金に頼らない行政サービスをしていることを表すが、赤字なら徐々に借金が増えていることを示す。

住民一人当たり資産額（万円）



住民一人当たり負債額（万円）



### ●住民一人あたり資産額

木祖村の数値は、全国の類似団体の平均値よりも数値が高いため、住民一人当たりの資産額は多い方であると言えます。

しかし、他の団体に比べ将来的な施設の更新等の維持修繕コストが多くかかることが予測されます。公共施設管理計画等も考慮しながら将来的に資産のスリム化を図っていく必要があると考えられます。

### ●住民一人あたり負債額

全国類似団体よりも、低い値であるため、財政運営は良好であると言えます。

しかし、年々増加傾向にあり、類似団体との差が縮まってきているので、注意が必要です。

近年は広域のインターネットの光化の工事や「まめのわ」建設事業など大型事業が続いたため増加傾向となりました。

※令和2年度については、類似団体の数値が公表前のため、木祖村の数値のみ掲載しています。

## ①貸借対照表（バランスシート）

村が住民サービスを提供するために現在保有しているすべての財産（資産）に対し、今後、将来世代が負担する債務（負債）と、現在までの世代が負担してきた財産（純資産）を表す財務書類です。

左側（借方）に資産、右側（貸方）に負債と純資産を表示し、左右の金額が一致することから「バランスシート」と呼ばれています。

令和3年3月31日現在（単位：千円）

資産の部（村が保有する財産）	
1 固定資産	15,921,225
(1) 有形固定資産（土地・建物等）	15,023,445
事業用資産	8,358,131
インフラ資産	6,411,262
物品	799,046
物品減価償却累計額	△ 544,994
(2) 無形固定資産（ソフトウェア等）	0
(3) 投資その他の資産	897,780
投資及び出資金	101,019
投資損失引当金	0
長期延滞債権	4,102
長期貸付金	96,519
基金（その他基金）	696,646
その他	0
徴収不能引当金	△ 506
2 流動資産	1,471,112
(1) 現金貯金	219,879
(2) 未収金	10,372
(3) 短期貸付金	12,011
(4) 基金（財政調整基金・減災基金）	1,228,908
(5) 徴収不能引当金	△ 58
資産合計	17,392,337

負債の部（将来世代が負担する金額）	
1 固定負債	3,012,592
(1) 地方債	2,622,109
(2) 長期未収金	0
(3) 退職手当引当金	383,963
(4) 損失補填等引当金	0
(5) その他	6,520
2 流動負債	407,936
(1) 1年以内償還予定地方債	307,966
(2) 未払金	0
(3) 未払費用	0
(4) 前受金・前受収益	0
(5) 賞与等引当金	35,535
(6) 預り金	53,696
(7) その他	10,739
負債合計	3,420,528

純資産の部（現在までの世代が負担した金額）	
固定資産等形成分	17,162,143
余剰分（不足分）	△ 3,190,334
純資産合計	13,971,809
負債・純資産合計	17,392,337

## ②行政コスト計算書

4月1日から翌年3月31日までの1年間の「経常的に計上される行政サービスに係る費用」と「使用料などの行政サービスの直接の対価として得られた収入」を対比させた表です。

性質別行政コスト項目	
経常費用	3,187,700
業務費用（人件費・物件費等）	1,815,846
移転費用（補助金・社会保障等）	1,371,854
経常収益（使用料・手数料など）	128,582
純経常行政コスト	3,059,118
臨時損失	2,388
災害復旧事業費	0
資産除売却損	2,110
投資損失引当金繰入額	0
損失補償等引当金繰入額	0
その他	278
臨時収益	1,115
純行政コスト	3,060,391

【基礎的財政収支（プライマリーバランス）に関する情報】	
収入総額	3,898,149
繰越金	147,051
地方債発行額	572,207
支出総額	3,731,965
地方債元利償還額	332,046
財政調整基金等積立額	50,812
基礎的財政収支	△ 170,216

### ※基礎的財政収支（プライマリーバランス）

村債などの借入金を除く歳入と、過去の借入（借金）に対する元利償還金を除いた歳出の差のこと。このバランスが均衡していれば、借金に頼らない行政サービスをしていることを表すが、赤字なら徐々に借金が増えていることを示す。

## ③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が1年間どのように変動したかが把握でき、現在までの世代が負担してきた部分の増減を示しています。

期首（R2年度当初）資産残高	14,145,385
純行政コスト	△ 3,060,391
財源	2,843,135
税収等	2,101,708
国県等補助金	741,427
本年度差額	△ 217,256
固定資産等の変動（内部変動）	0
資産評価差額	0
無償所管換等	43,680
その他	0
本年度純資産変動額	△ 173,576
期末（R元年度末）純資産残高	13,971,809

## ④資金収支計算書

1年間の歳計現金（資金）の出入りを業務活動収支及び投資・財務的収支に区分し、どのような活動に資金を必要とし、その資金をどのように賄ったかを示しています。

期首（R2年度当初）資産残高	197,051
当期資金収支額	
1 業務活動収支	305,558
(1) 業務収入	2,899,145
(2) 業務支出	2,593,587
(3) 臨時収入	0
(4) 臨時支出	0
2 投資活動収支	△ 583,222
(1) 投資活動収入	279,745
(2) 投資活動支出	862,967
3 財務活動収支	246,796
(1) 財務活動収入	572,207
(2) 財務活動支出	325,411
期末（R2年度末）資金残高	166,183
期末（R2年度末）歳計外現金残高	53,696
期末（R2年度末）現金預金残高	219,879

## 成年年齢引き下げに伴う新成人の消費者トラブルにご注意ください

民法改正により令和4年4月1日から成年年齢が18歳になります。

成人になると、親などの同意がなくても、自分の意思で契約ができたり、18歳になれば高校生でもローンを組んだり、クレジットカードが作れるようになります。

未成年者の場合、親などの法定代理人の同意がない契約については取り消すことができますが、成人になると民法の「未成年者取消権」に基づく取り消しができなくなります。また、保護がなくなったばかりの高校・大学在学中の新成人をターゲットにした悪質商法によるトラブルにも巻き込まれないようご注意ください。

契約や買い物は、しっかりと「考えて」から。

### 【お問い合わせ】

- 契約や買い物で「困ったな」と思ったら ☎ 消費者ホットライン188
- 貸金業に関する問い合わせ  
日本貸金業協会 貸金業相談・紛争解決センター ☎ 0570-051-051  
関東財務局長野財務事務所理財課 ☎ 026-234-5125
- 警察に関する相談は ☎ #9110

## 第11回特別弔慰金の支給のお知らせ

先の大戦の戦没者等の遺族に対して弔慰の気持ちを示すため、第11回の特別弔慰金として、額面25万円（5年償還の記名国債）を支給します。

### ○対象者

- 1、令和2年4月1日時点において、当該戦没者等の死亡に関する恩給法による公務扶助料や戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金給付等の受給権者がいない者のご遺族
- 2、1の条件を満たす者のうち、戦没者等の死亡当時に生まれていたご遺族の中で、次の順位が最も先である者のうち1人。
  - (1) 令和2年4月1日までに援護法による弔慰金の受給権を取得した方
  - (2) 戦没者等の子
  - (3) 戦没者等と生計関係を有していた父母→孫→祖父母→兄弟姉妹  
(戦没者等と生計関係を有していなかった人、当該遺族以外の者の養子となっている者、令和2年4月1日時点で婚姻により姓が変わっている人等を除く)
  - (4) (3)の条件を満たさない父母→孫→祖父母→兄弟姉妹  
戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた者

### ○必要書類

- (1) 請求書
- (2) 現況申立書
- (3) 印鑑等届出書
- (4) 請求者の戸籍抄本
- (5) その他の必要書類

※(1)～(3)は福祉課生活福祉係窓口で配布いたします。運転免許証、健康保険証等の本人確認書類をお持ちください。

※(5)その他の必要書類は窓口でご案内いたします。

**【請求期間】** 令和2年4月1日から令和5年3月31日まで（3年間）

お問い合わせ 木祖村役場 住民福祉課 ☎ 36-2001

## 教育委員会・コミュニティスクール事務局から

令和3年度からの継続事業

### コロナに負けない…令和4年度 もいちど小中学校 入学生募集

「もいちど小中学校」は「大人の生きがいづくり」と「子ども達との交流促進」をねらいとした教育委員会・コミュニティスクール事務局が企画する事業です。昨年度はコロナ感染防止のため計画通りに進まないこともありましたが、

皆さん今年の、「もいちど小中学校」に入学して……………

- 木祖村の小中学校の子ども達を身近に感じてみましょう。
- 子ども達から元気をもらって、自分自身の生きがいを生み出しましょう。
- 子ども達と一緒に授業を受けたり、行事に参加したり、給食も食べます。
- 準備している体験内容のうち、参加できるものだけで結構です。すべてに出席ということではありません。無理なく参加をお考えください。

- 1 性別年齢の制限なし。入校費は1,000円、教材費に充てます。  
その他、給食代金、現地研修費等は個人負担
- 2 募集人員は、受付順に25名を目安とします。
- 3 木祖小学校、木祖中学校に入校生の教室（ホームルーム）完備。
- 4 応募期間は、4月末日です。
- 5 希望者は教育委員会事務局（☎36-3348）へ電話連絡を。

## 2022年度 国家公務員募集

【お問い合わせ】 人事院関東事務局  
☎ 048-(740)2006  
☎ 048-(740)2007  
☎ 048-(740)2008

一般職試験（高卒者試験、社会人試験（係員級））

受付期間 6月20日(月)～6月29日(水)  
第1次試験日 9月4日(日)

【注】申込みはインターネットにより行ってください。  
<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

## 木祖村公式ラインアカウントの運用を開始しました！

木祖村で公式ラインアカウントの運用を開始しました。主に村民の方向けの情報を発信していきたいと思えます。

ぜひ、ご登録をお願いします！



下のQRコードを  
読み込んでいただくか、  
「@kiso-village」で検索！



## ナンバープレイス

広報きそ1月号 No.370  
P38掲載ナンバープレイスの答え

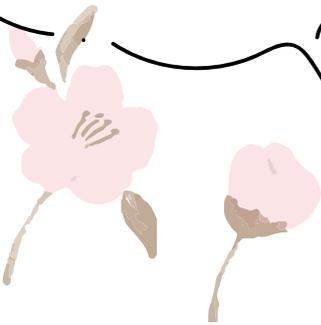
1	4	9	2	5	6	3	7	8
6	7	3	8	9	1	4	5	2
2	5	8	3	4	7	1	6	9
5	3	7	4	1	8	9	2	6
4	1	2	5	6	9	7	8	3
9	8	6	7	2	3	5	1	4
3	6	4	1	8	5	2	9	7
8	2	5	9	7	4	6	3	1
7	9	1	6	3	2	8	4	5



長野銀行株式会社様より「ながぎん地域応援キャンペーン」の一環で「水木沢天然林」の維持・管理のためご寄付をいただきました。



松本信用金庫様より創立100周年を迎えるに当たり、地域の皆様への感謝の気持ちとして村づくりに役立てていただきたいご寄付をいただきました。



## 緊急当番医

月	日	医院名	町村名	電話	月	日	医院名	町村名	電話
4	3	木曾ひよし診療所	木曾町	26-2001	5	1	古根医院	大桑村	55-1188
	10	奥原医院	木祖村	36-2264		3	田沢医院	木曾町	44-2008
	17	原内科医院	木曾町	22-2678		4	大脇医院	上松町	52-2023
	24	王滝村診療所	王滝村	48-2731		5	木曾ひよし診療所	木曾町	26-2001
	29	芦沢医院	上松町	52-2018		8	奥原医院	木祖村	36-2264
						15	王滝村診療所	王滝村	48-2731
						22	原内科医院	木曾町	22-2678
						29	芦沢医院	上松町	52-2018

変更のある場合がありますので、ながの医療情報Net (<http://www.qq.pref.nagano.lg.jp>) にてご確認ください。イベント・行事等で村民の皆さんが写っている写真を広報きそその記事等に使用させていただく場合がございます。ご了承をお願いいたします。

## 村民のうごき ( )内は対前月比

	人口	男	女	世帯数
2月	2,710(-5)	1,262(-3)	1,448(-2)	1,107(+2)
3月	2,707(-3)	1,261(-1)	1,446(-2)	1,106(-1)

広報きそ 371号 (令和4年4月7日発行)  
 編集/発行: 長野県木祖村 総務課  
 TEL: 0264-36-2001 FAX: 0264-36-3344  
 ホームページアドレス: <http://www.vill.kiso.nagano.jp>  
 この広報誌は、地球に優しい再生紙を使用しています